

2. 編集の具体的内容

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
1年 上	2～3	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。その際、触って理解する感覚を意識し、教科書の上部に教室の前方がくるように配置したため、前後左右が原典教科書とは逆になっている。</p> <p>さらに、説明文を次のように追加した。児童はまだ点字が読めない状況も考えられるが、指導者と一緒に読んで、構成を理解した上で絵を見ていくとよいと考える（以下、1章については絵などの説明は同様）。</p> <p>「このページから11ページまでは、動物たちの教室の様子の絵です。</p> <p>（教室の前の方の様子）</p> <p>犬と豚が1列に並んで、順番にライオン先生に挨拶をしています。犬も豚もランドセルを背負っています。</p> <p>（座席の様子）</p> <p>（教室の後ろの方の様子）</p> <p>教室の後ろにランドセルを入れるロッカーがあります。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	4～5	絵	修正	<p>動物の絵は要素を選定し、点図化した。点図の配置については、触察の特性を考慮し、数を数えやすいように配置した（以下、図の配置は同様）。また、説明文を次のように追加した。</p> <p>(1) タヌキがかさを取りに行こうとしています。</p> <p>この絵についてのみ、ランダムに配置した図と数えやすいように配置し、2組のみ線で結んだ図の2種類を入れ、2枚目の図の前に、次の文を追加した。</p> <p>「傘とタヌキを線で結ぶとどうなるかな。」</p> <p>円い椅子を円く並べ、その周りをねずみが回っています。</p> <p>この絵は、円を意識しながら触れるように、椅子の置かれている領域を裏点で埋めた。</p> <p>このページから31ページまでは広場の様子の絵です。</p> <p>（一輪車置き場の周りにいるうさぎの様子）</p> <p>（池の周りの様子）</p> <p>（花壇の様子）</p> <p>右の絵は、ロッカーにジョーロが並んでいて、クマがジョーロを取りに行こうとしている絵です。ジョーロの絵の上にブロックを置きましょう。次に、クマの絵の上にブロックを裏向きにおきましょう。すべて置いたら、ブロックを下の枠に並べましょう。上の段にはジョーロのブロック、下の段にはクマのブロックを並べましょう。</p> <p>花壇に黄色と白の花が咲いています。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上				この絵の花の種類をチューリップとタンポポとした。そのため、赤より黄色の方が自然であると判断し、黄色と白の花とした。	
	8～9	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。その際、p2と同様に、教科書の上部に教室の前方がくるように配置したため、前後左右が原典教科書とは逆になっている。楽器は点図化せず、動物名の後に言葉で入れた。また、説明文を次のように追加した。</p> <p>「このページから51ページまでは動物たちの音楽会の様子の絵です。動物たちは4列に並んで演奏しています。</p> <p>(前から2列) (後ろ2列) (壁の飾り) (部屋の左右の飾り)</p> <p>同じ数の物を集めました。」</p> <p>なお、同じ数の物を集めた図の右側に、ブロック、数図カード、数字、読み方を配置した。ブロックと数図カードは、1のところで初めて出てくるため、そこにだけ図のそばに「ブロック」「数図カード」の言葉を入れた。また、ブロックの絵は、正方形のマスで表した(以下ブロックは同様)。アラビア数字を削除した。アラビア数字の形(1～10及び0)は、第2巻単元1「なかまづくりとかず」の終わりに示した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	10	絵	追加	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、問題文を次のように追加した。</p> <p>「ブロックの数だけ○に印をつけましょう。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	11	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。色の区別は、異なる点模様で表した。また、問題文を次のように追加し、それぞれの絵に番号と名前を付けた。</p> <p>「いくつあるでしょうか。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	12	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化し、ページの上半分は次のように文章化した。</p> <p>ブロックを並べましょう。</p> <p>先生がりんごの絵のカードを出しています。りんごの数はいくつでしょう。りんごの数だけブロックを並べましょう。</p> <p>先生のカード見て、たいちさんとまみさんが、ブロックを並べて数を答えています。</p> <p>たいち 「ご」 まみ 「ご」</p> <p>数図カードを出しましょう。</p> <p>先生が数字カードを1枚出しています。カードの数はいくつでしょう。先生のカードと同じ数の数図カードを出しましょう。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>先生のカード見て、さとしさんとあゆみさんが、数図カードを出して数を答えています。</p> <p>さとし 「さん」 あゆみ 「さん」</p> <p>身の回りにある物を出しましょう。</p> <p>先生が数字カードを1枚出しています。カードの数はいくつでしょう。先生のカードと同じ数だけ身の回りにある物を出してみましょう。</p> <p>先生のカードを見て、たいちさん、まみさん、ゆかさん、かずやさんが、身の回りにある物を出して、数を答えています。</p> <p>たいち 「に」 まみ 「に」 ゆか 「に」 かずや 「に」</p> <p>ページの下半分については、テトラのセリフを次のように追加し、左の絵には(1)～(5)、右の絵には(ア)～(オ)をつけた。</p> <p>テトラ 「次のページの左と右で同じ数の物を探してみましょう。」</p>	
13	絵	修正	<p>ボールのセリフを次のように追加した。</p> <p>ボール 「5をブロックで表してみよう。」</p> <p>子どもたちの写真は削除し、次の文を追加した。また、絵は要素を選定し、点図化した。</p> <p>「さとしさんとあゆみさんが数字の文だけ絵を描いています。絵を描き終わったら、絵を見せながら数を言っています。」</p> <p>さとし 「ご」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
14～16	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、問題文を次のように追加した。</p> <p>「このページから123ページまでは、動物たちが校庭で遊んでいる絵です。</p> <p>(ウンテイの周りの様子)</p> <p>犬がウンテイをしています。それをライオン先生が見ています。ウンテイの向こうに、まるい形の木が立っています。ウンテイの近くでスズメが遊んでいます。</p> <p>(砂場の近くの様子)</p> <p>砂場で、豚が遊んでいます。砂場の中には、バケツとスコップがあります。</p> <p>(砂場の周りの様子)</p> <p>豚がバケツに水を入れて砂場に向かっています。犬が縄跳びをしています。蜂が飛んでいます。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>(平均台の周りの様子) ネコが平均台で遊んでいます。</p> <p>(池の周りの様子) 池の中に魚がいます。池の周りで、モグラが土の中から顔を出しています。</p> <p>(花壇の様子) 花壇にタンポポが咲いています。花壇の周りに蝶が飛んでいます。</p> <p>(ドッジボールコートの様子) リスとネズミがドッジボールをしています。</p> <p>(ドッジボールコートの向こうの様子) ドッジボールコートの向こうに、ブランコとタイヤの遊具があります。三角の形の木も立っています。</p> <p>同じ数の物を集めました。」</p> <p>なお、同じ数の物を集めた図の下に、ブロック、数図カードを配置した。</p>	
17	絵	修正	<p>絵を点図化し、最初に次の文を追加した。</p> <p>「動物の数をブロック、数図カード、数字で表しました。」</p> <p>なお、同じ数の物を点図の下にブロック、点図の右側に数図カード、数字、読み方を配置した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
18	絵	追加	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、問題文を次のように追加した。</p> <p>「ブロックの数だけ○に印をつけましょう。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
19	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。色の区別は、異なる点模様で表した。また、問題文を次のように追加し、それぞれの絵に番号と名前を付けた。</p> <p>「いくつあるでしょうか。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
20	絵	修正	<p>絵を削除し、ページの上半分は次のように文章化した。</p> <p>ブロックを並べましょう。</p> <p>先生が数字カードを1枚出しています。カードの数はいくつでしょう。カードの数だけブロックを並べましょう。</p> <p>先生のカードを見て、たいちさんとまみさんが、ブロックを並べて数を答えています。</p> <p>たいち、まみ 「はち」</p> <p>数字カードを出しましょう。</p> <p>先生が数図カードを1枚出しています。カードの数はいくつでしょう。先生のカードと同じ数の数字カードを出して答えましょう。</p> <p>先生のカードを見て、さとしさんとあゆみさんが数字カードを出して数を答えています。</p> <p>さとし 「ろく」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>あゆみ 「ろく」</p> <p>音の数だけブロックを並べ、数字カードや数図カードを出しましょう。</p> <p>先生が、太鼓を叩いています。先生が叩いた数だけブロックを並べましょう。次に、ブロックの数の数字カードを出したり、数図カードを作ったりしましょう。</p> <p>先生が叩いた太鼓の音</p> <p>ドン ドン ドン ドン ドン ドン ドン</p> <p>まことさんと、りえさんと、かずやさんは、ブロックを並べて、数字カードを出し、数を答えています。</p> <p>ゆかさんは、ブロックを並べて、数字カードを作っています。</p> <p>まこと 「しち」</p> <p>りえ 「しち」</p> <p>かずや 「はち」</p> <p>ページの下半分については、キューブのセリフを次のように追加し、左の絵には(1)～(5)、右の絵には(ア)～(オ)をつけた。</p> <p>テトラ 「次のページの左と右で同じ数の物を探してみましょう。」</p>	
21	絵	修正	<p>絵は要素を選定して、点図化し、次のように文章化した。また、1列に並ぶ向きを横向きにした。</p> <p>「豚、コアラ、クマ、猫が並んでいます。動物の数だけ右の○に印をつけて、数を答えましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
22	絵	削除 修正	<p>絵を削除し、カードを点図化した。また、次のように文章化した。</p> <p>「カード遊び「おおきさをくらべましょう」</p> <p>机の上に数字カードと数図カードを重ねて置きます。上から1枚ずつ取って、カードを見せ合います。</p> <p>ゆかさんとかずやさんが、カードを出しています。どちらのカードの数だ大きいでしょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
23	絵	削除 修正	<p>絵を削除し、カードを点図化した。また、次のように文章化した。</p> <p>カードならべ</p> <p>「机に、1から10までの数字カードを、数字が見えないように1枚ずつ置きます。1枚ずつカードを取り、カードの数を小さい順に並べましょう。</p> <p>さとしさんとあゆみさんは、次のように並べています。</p> <p>さとし 「3は2と4の間かな。」</p> <p>1 2 4 5 8 10</p> <p>1から10までの数字カードを並べると、次のようになります。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>1 2 3 4 5 6 7 8 9 10</p> <p>次の□に入る数を答えましょう。</p> <p>1 □ 3 □ 5</p> <p>3 4 □ 6 □ 」</p>	
22～23	写真	修正	<p>ブロックの写真を点図化し、1から10まで横向きに並べた。また、最初に次の文を追加し、ブロックの左に数字をすべて入れた。</p> <p>「1から10までの数をブロックで並べました。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
24	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、次のように文章化した。</p> <p>「1. いぬとうさぎとねこが輪投げをしています。入った輪の数は次のようになりました。</p> <p>2. お皿にいちごがのっています。</p> <p>いちごは何個ありますか。</p> <p>くまがいちごを1個食べました。お皿の上のいちごは何個になりましたか。</p> <p>くまがいちごをもう1個食べました。お皿の上のいちごは何個になりましたか。</p> <p>くまがいちごをさらにもう1個食べました。お皿の上のいちごは何個になりましたか。</p> <p>3. お弁当箱の中にはおにぎりがいくつ入っているでしょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
25	絵	修正 削除	<p>絵を削除し、まこと、あゆみ、さとし、かずや、ゆかの会話として表した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
26	絵	修正 追加	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、説明文を次のように追加した。</p> <p>「動物たちがかけっこをしています。ゴールのそばでねずみが順位の旗を持って動物たちがゴールするのを待っています。」</p> <p>「動物たちがゴールしたあと、ねずみから旗をもらいました。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
27	絵	修正 追加	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、説明文を次のように追加し、ボールのセリフを次のように差し替え、問題1とした。</p> <p>「動物さんたちが、ライオン先生と綱引きをしています。」</p> <p>問題1 ボール「しるしをつけよう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
28	絵 本文	修正 追加	<p>果物の絵カードは名前カードに差し替え、要素を選定して点図化した物を名前カードの右に入れた。また、説明文を次のように追加して、問題2とした。</p> <p>問題2 「黒板に果物の絵が貼られています。すいかは何番目ですか。」</p> <p>また、教卓に置かれた物の写真は、要素を選定して点図化し、問題3として、問題文を次のように差し替えた。</p> <p>問題3 「机の上にはいろいろな物が置かれています。さとしさんが話しているのはどれのことかわかるかな。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上	29	写真 本文	修正 追加 削除	<p>写真を削除し、おはじきは点図化した。なお、おはじきは○で表した。また、説明文を次のように追加し、テトラのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>「けんとさんとみささんは、袋の中に青いおはじき4個と赤いおはじき4個を入れました。」</p> <p>テトラ 「赤いおはじきにシールを貼ったよ。」</p> <p>「けんとさん、みささん、せいらさん、しょうごさんが、袋の中からおはじきを5個取ります。」</p> <p>キューブ 「(花型の絵を入れる)の形のおはじきもあるね。」</p> <p>本文中のおはじきの写真は言葉に差し替えた(青いおはじき、赤いおはじき)。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	30	写真 本文	修正	<p>写真を点図化した。また、問題文を問題1とした。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除した。また、問題文を問題2とし、次のように文章化した。</p> <p>問題2 「青いおはじきが6個あります。あゆみさんとさとしさんがゲームとしています。あゆみさんが手の中におはじきを隠します。隠している数をあてましょう。</p> <p>あゆみさんが手の中におはじきを隠しました。机の上におはじきが2個あります。」</p> <p>さとし 「6は2といくつかな。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	32	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除した。また、問題文を問題3とし、次のように文章化した。</p> <p>問題3 「青いおはじきが7個あります。まことさんとりえさんがゲームをしています。まことさんが手の中におはじきを隠します。隠している数をあてましょう。</p> <p>まことさんが手の中におはじきを隠しました。机の上におはじきが4個あります。」</p> <p>りえ 「7は4といくつかな。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	33	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除した。また、問題文を問題4とし、次のように文章化した。</p> <p>問題4 「2枚で8にしましょう。</p> <p>ゆかさんとかずやさんがゲームをしています。机の上に数字カードを裏返して並べます。2枚のカードをめくって合わせた数が8になるようにしましょう。」</p> <p>ゆか 「5と3で8」</p> <p>かずや 「初めにひいたカードが2。8は2といくつかな。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上	34	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除した。また、問題文を問題5とし、次のように文章化した。</p> <p>問題5 「9はいくつといくつですか。</p> <p>まことさんとりえさんがゲームをしています。数字カードを裏返して重ねて置きます。重ねたカードの一番上にあるカードをめくり、あといくつで9になるかをあてましょう。」</p> <p>まことさんがカードをめくると6でした。</p> <p>まこと 「あといくつで9になるかな。」</p> <p>りえ 「9は6といくつかな。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	35	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除した。また、問題文を問題6とし、次のように文章化した。</p> <p>問題6 「10はいくつといくつですか。</p> <p>先生が数字カードを持っています。さとしさんとあゆみさんは先生が持っている数を見て、あといくつで10になるかを考えています。</p> <p>先生が8の数字カードを持っています。さとしさんは10の数図カードを見ながら考えています。あゆみさんは1から9までの数字カードを見ながら考えています。」</p> <p>さとし「10は8といくつかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	36	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除した。また、問題文を問題7とし、次のように文章化した。</p> <p>問題7</p> <p>「ブロックが10個あります。</p> <p>先生はブロックを10個持っていますが、画用紙でいくつかのブロックを隠しています。隠れている数はいくつですか。」</p> <p>先生 「画用紙から出ているブロックは4」</p> <p>さとし 「10は4と6」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	37	絵 本文	削除 修正	<p>絵を削除し、次のように文章化した。</p> <p>1. あといくつかな</p> <p>先生が数字カードを1枚出します。先生のカードといくつで10になるか答えましょう。</p> <p>デジタ 「すぐに言えるかな。」</p> <p>先生が3の数字カードを出しました。先生が出したカードを見て、まことさん、りえさん、かずやさんが数を答えています。ゆかさんは、ブロックを使って考えています。</p> <p>まこと 「7」</p> <p>りえ 「7」</p> <p>かずや 「6」</p> <p>ゆか 「10は3といくつかな。」</p> <p>2. ペアづくり</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>2つの数で10をつくります。次の図の縦、横、ななめで見つけて、10になるペアを答えましょう。</p> <p>(1) 縦 … 一番左の5と5 横 … 一番上の4と6 ななめ … 一番下の5と下から2番目の5</p> <p>(2) キューブ「いくつみつけれられるかな。」</p>	
	38～39	絵 本文	<p>修正 追加</p> <p>絵は要素を選定し、点図化した。また、導入、問題1, 2, 3をそれぞれ、次のように差し替えた。</p> <p>+, =の墨字の記号を点図化して挿入した。</p> <p>導入「あわせていくつ あゆみさんとさとしさんがロッカーにジョーロを入れています。あゆみさんは2個, さとしさんは1個持っています。合わせて何個でしょう。</p> <p>二人の子どもがペン立てにマジックを入れようとしています。左の子は3本, 右の子は1本持っています。全部で何本でしょう。」</p> <p>問題1「あゆみさんとさとしさんが水槽に金魚を入れています。あゆみさんは3匹, ひろしさんは2匹入れています。みんなで何匹になりますか。」</p> <p>ボール「金魚の絵の上に, ブロックを置いて考えてみよう。」</p> <p>問題2「駐車場に黄色い車が1台, 赤い車が2台入ってきました。合わせると何台になりますか。」</p> <p>問題3「2羽のすずめと3羽のすずめがえさを食べにきました。合わせて何羽いますか。式に書いて答えましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	40～41	絵 本文	<p>修正 追加</p> <p>絵は要素を選定し、点図化した。また、導入、問題1, 2, 3をそれぞれ、次のように差し替えた。</p> <p>導入「ふえると いくつ ロッカーにジョーロが4個入っています。まみさんがジョーロを2個入れます。2個増えると, ロッカーの中のジョーロはいくつになるでしょう。</p> <p>ペン立てにマジックが4本入っています。あとから3本入れました。マジックは全部で何本になるでしょう。」</p> <p>問題1「金魚が水槽に5匹, 金魚鉢に3匹入っています。太一さんが金魚鉢の金魚を水槽に移しました。水槽の中の金魚は, みんなで何匹になりますか。」</p> <p>ボール「ブロックを使って考えてみよう。」</p> <p>問題2「駐車場に車が6台止まっています。あとから2台来ると, 何台になりますか。」</p> <p>問題3「花に蝶が5匹止まっています。2匹やってくると, 何匹になりますか。式に書いて答えましょう。」</p> <p>問題4「式に書いて答えましょう。(1)池の中にあひるが2羽い</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>ます。4羽きました。みんなで何羽になりましたか。</p> <p>(2)花びんの中に花が3本あります。4本入れました。全部で何本になりましたか。」</p> <p>問題5に問題番号(1)～(16)を追加した。</p>	
43	絵 本文	修正	<p>絵を削除し、問題6はケーキのみ、問題7は子どものみを点図化した。また、問題6の文章中の絵は「栗のケーキ」と「いちごのケーキ」とし、問題7を次のように差し替えた。</p> <p>問題7「砂場に子どもが7人います。3人きました。子どもは、みんなで何人になりましたか。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
44	絵	修正	<p>写真や絵を削除し、次のように文章化した。また、たしざんのカードは原典教科書に従って、右上に切り欠きを入れた長方形の枠で囲んで示した。</p> <p>「あゆみさんとさとしさんがカードを使って学習しています。あゆみさんが $6+2$ のカードを見せると、さとしさんが「8」と答えています。」</p> <p>「(1)先生「次の(あ)から(う)のカードにはどんな式が入りますか。」</p> <p>まこと「(あ)は $2+2$ の下だから…。」</p> <p>りえ「横に見ると…。」</p> <p>(2)先生「(たし算カードが載るページ数)ページのカードの中で、答えが7のカードはどれですか。」</p> <p>あゆみさんは次の3枚を選びました。</p> <p>さとし「他にもあるかな。」</p> <p>あゆみを選んだカード</p> <p>「$3+4$ $2+5$ $1+6$」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
45	絵 本文	修正 追加	<p>問題8の前に、次の文章を追加し、うさぎの結果を先に記した。また、結果を表す絵は点図化し、問題文中の絵は言葉に差し替え(ねこ、いぬ)、問題8を次のように差し替えた。さらに、次のようにテトラのセリフを差し替え、キューブのセリフを追加した。</p> <p>「猫とうさぎと犬が、球を投げてかごに入れるゲームをしています。球を2回投げて、かごに入れた球の数を計算します。</p> <p>うさぎのかごは次のようになったので、うさぎが入れた球の数は $1+3=4$ となります。」</p> <p>問題8「猫のかごは次のようになりました。猫が入れた数は、いくつですか。うさぎと同じように、式に書いてみましょう。」</p> <p>テトラ「かごの中に印をつけよう。」</p> <p>キューブ「かごの中に印をつけよう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
46	絵	修正	<p>絵を削除し、次のように文章化した。数の把握に必要な絵は点図化した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

1年 上			<p>「公園の右と左に自転車が止まっています。右には青い自転車が5台、左には黄色い自転車が3台あります。</p> <p>黄色い自転車の近くに、スズメが5羽います。3羽が飛んできました。</p> <p>花だんには、白い花が5本、赤い花が3本咲いています。</p> <p>公園の奥には木が立っています。三角の形の木が5本、丸い形の木が3本立っています。</p> <p>公園の中で、子どもが5人で長縄をしています。3人の子どもが走ってきました。」</p>		
	47	絵	修正	<p>絵を点図化し、次の文章を追加した。また、お話と絵をそれぞれまとめて配置した。</p> <p>「はるさんは次のようなお話で、「たしごんの本」を作りました。」</p> <p>(はるさんが作ったお話)</p> <p>車が2台あります。</p> <p>3台きました。</p> <p>車は、全部で5台になりました。」</p> <p>「たいがさんは次のような「たしごんの本」を作りました。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48～50	絵 本文	修正 追加	<p>絵は要素を選定し、点図化した。また、導入、問題1, 2, 3をそれぞれ、次のように差し替えた。</p> <p>一の墨字の記号を点図化して挿入した。</p> <p>導入「のこりはいくつ</p> <p>ロッカーにジョーロが4個入っています。太一さんが1個取ると、残りは何個でしょう。</p> <p>ペン立てにマジックが4本入っています。2本取ると、残りは何本でしょう。」</p> <p>問題1「水槽に金魚が5匹入っています。ゆかさんが2匹すくいました。残りは何匹になりますか。」</p> <p>ボール「ブロックを使って考えてみよう。」</p> <p>問題2「駐車場に車が4台止まっていた。3台出ていきました。残りは何台になりますか。」</p> <p>問題3「葉っぱにテントウムシが5匹とまっていた。1匹飛んでいきました。残りは何匹になりますか。式を書いて答えましょう。」</p> <p>問題4「式を書いて答えましょう。</p> <p>(1)花が3本あります。友達に1本あげました。残りは何本になりましたか。</p> <p>(2)風船が5個あります。3個飛んでいきました。残りは何個になりましたか。」</p> <p>問題5に問題番号(1)～(16)を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
1年 上	51	絵 本文	修正	<p>絵は点図化し、問題文中の絵は言葉に差し替えた。(白うさぎと黒うさぎ、青いかさと黄色いかさ)</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

56	絵	修正	<p>絵はP.44と同様に扱い、次のように文章化した。</p> <p>「さとしさんとあゆみさんがカードを使って学習しています。さとしさんが 8-2 のカードを見せると、あゆみさんが「6」と答えています。</p> <p>デジタ「カードの表を見て、答えが言えるかな。」</p> <p>「(1)先生「次の(あ)から(か)のカードにはどんな式が入りますか。」</p> <p>まこと「(あ)は10-2の下だから…」</p> <p>りえ「横に見ると…」</p> <p>(2)先生「(引き算カードが載るページ数)ページのカードの中で、答えが4のカードはどれですか。」</p> <p>さとしさんは次の3枚を選びました。</p> <p>さとしが選んだカード</p> <p>「9-5 6-2 10-6」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
53	絵 本文	修正 追加	<p>問題8の前に、次の文章を追加し、絵は点図化した。また、問題文中の絵は言葉に差し替えた(イチゴ)。</p> <p>「猫と犬とうさぎとねずみがイチゴを食べようとしています。お皿にはイチゴが3個ずつ載っています。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
54	絵 本文	修正 追加	<p>絵を点図化し、色の違いは点模様の有無で表した。また、次のように文章化し、ブロックの図の前に「ブロックを使って考えると」を追加した。</p> <p>「ちがいはいくつ</p> <p>赤組と白組の子どもたちがプールに入っています。</p> <p>先生「プールから出て、赤組と白組に分かれて並びましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
55~57	絵 本文	修正 追加	<p>絵は点図化し、問題文の中の絵は言葉に差し替えた(赤い花、白い花、あんぱん、メロンパン、しろねこ、とらねこ、イチゴのケーキ、チョコレートケーキ、黒い金魚、赤い金魚)。また、ブロックの図の前に「ブロックを使って考えると」を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
58	絵	修正	<p>絵を削除し、次のように文章化した。数の把握に必要な絵は点図化した。</p> <p>「すずめが7羽います。2羽が飛んでいきました。</p> <p>黄色い蝶が7匹います。青い蝶が2匹います。</p> <p>花壇には白い花が5本、赤い花が2本咲いています。</p> <p>公園の奥には木が立っています。三角の形の木が7本、丸い形の木が2本立っています。</p> <p>子どもが7人います。2人帰っていきました。</p> <p>池の中と池の周りに、アヒルが7羽います。2羽は池から出ていま</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

1年 上	59	絵	修正	す。」 絵を点図化し、次の文章を追加した。また、お話と絵をそれぞれまとめて配置した。 「げんきさんは次のようなお話で、「ひきざんの本」を作りました。」 (げんきさんが作ったお話) 「蝶が6匹います。 4匹飛んでいきました。 残りは、2匹になりました。」 「まさこさんは次のような「たしざんの本」を作りました。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60～61	絵 写真 本文	修正 差し 替え	絵を点図化し、①の問題のあとに、ブロックを置いている写真の代わりに、次のセリフを追加した。 テトラ「ブロックを使って考えてもいいね。」 ②の問題文のあとには蜂の絵だけを入れ、その後に③の問題文と蝶の絵を入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62	絵	削除 修正	絵の上にブロックを載せている写真を削除した。 また、数字カードは数字のみとし、ブロックは横置きとした。これ以降、すべてブロックは横置きで表した。さらに、ブロックの前に数字を入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	63	絵	修正	絵を点図化した。 また、飴の絵で、10個の飴につけられた斜線は省略し、次のテトラのセリフを追加した。 「まずは10数えてみよう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62～63	本文 絵	追加 修正	10から20までのブロックの図を表す前に、次の文を追加した。 「10から20までの数をブロックで並べました。」 また、ブロックはすべて横置きとした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	64～65	絵	修正	絵は点図化し、問題番号のあとに数えるものの名前を入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	66	写真 絵	修正 追加	問題4は、写真を点図化した。 問題5は、りえさんのセリフを次のように追加した。 りえ「①をブロックを使って考えると、次のようになるから、10と7で□。」 問題6は、バス停の絵を点図化し、人を大きな凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	67	絵	修正	絵は削除し、ブロックのみ表した。また、問題7の前に次の文を追加した。 「かずやさんとゆかさんとあゆみさんとさとしさんがブロックを隠しながら、隠れている数をあてるゲームをしています。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	68～69	絵 本文	修正	問題9は、絵を大きな凸点で表わし、問題文中の絵は言葉に差し替えた(かえる、ねこ、うさぎ)。また、3匹の数直線には、同じ目盛りをつけた。	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	1年				

76	絵 本文	修正 差し 替え 追加	<p>絵を点図化し、問題1の問題文を次のように差し替えた。また、ボールのセリフを追加した。</p> <p>「印をつけましょう。」</p> <p>ボール「シールを貼ってみよう。」</p> <p>問題2, 3は、問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p> <p>問題4は、問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「大きい方の数を答えましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
77~78	写真	修正	<p>写真を削除し、必要なものを点図化した。また、次のように文章化した。また、図に名前を追加した(鉛筆、リボン、紐、モール、ストロー、便箋、色鉛筆ケース)。</p> <p>また、p78③の色鉛筆ケースの図の前に、次の文を追加した。</p> <p>「テープに印をつけて、長さを比べます。まず、縦の長さのところに印をつけて、そのテープを横の長さにあててみました。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
79	写真 本文	修正	<p>写真を削除し、必要なものを点図化した。また、問題2は、問題文を次のように差し替えた。</p> <p>問題2 「テープに長さを写し取って、長さを比べましょう。</p> <p>(1) 机の横</p> <p>(2) 水槽の深さ</p> <p>(3) 先生の机の高さ</p> <p>(4) 掃除用具入れの幅</p> <p>(5) 教室のドアの幅」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
80	写真 本文	削除 修正	<p>問題3は、写真を削除し、必要なものを点図化した。また、次のように文章化した。</p> <p>「ゆうじさんとゆみさんは学校で使っている机の横の長さを調べています。」</p> <p>ゆうじさんとゆみさんのセリフ中の絵は言葉に差し替えた(親指と人差し指の間を目いっぱい伸ばしたときの長さ、鉛筆)。</p> <p>問題4は、絵を点図化し、問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「どちらの列車が長いでしょうか。一つの車両の長さは同じです。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
81	写真 絵	修正	<p>問題5は、原典に従って事物の輪郭を点図化した。その際、左から右に触る触察の特徴を考慮し、ペン先を右にした。さらに、学習内容を考慮し、(ち)のクレヨンを横向きに差し替えた。目盛りの横線は省略し、縦線も1本おきに省略し、目盛りの線は裏線とした。ただし、裏線に慣れていないことを考慮し、事物の上部に、目盛りの数を数えるための点を1点ずつ表点で入れた。</p> <p>それぞれの事物の点字での目盛りの数は次の通りである。</p> <p>(た) えんぴつ 8</p> <p>(ち) クレヨン 4</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

1年 上			<p>(つ) キャップ 3</p> <p>(て) 消しゴム 2</p> <p>(と)マジック 7</p> <p>問題6は、絵を点図化した。</p>		
	82	絵	修正	問題2は、絵を点字化し、問題文中の絵は言葉に差し替えた(茶色い犬、白い犬)。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	83~85	絵 本文	修正 差し 替え	<p>問題1, 3, 5の問題文をそれぞれ次のように差し替え、問題文の後に、文章の一文、その一文に対応する猫の絵を点図化したもの、ブロックの図、式の順で一文ごとに入れた。また、矢印は省略し、一文ごとに(1)(2)(3)の番号を付けた。</p> <p>問題1 「次の図で、猫はみんなで何匹になりましたか。図を確かめながら考えましょう。」</p> <p>問題3 「次のお話で、猫は何匹残っていますか。図を確かめながら考えましょう。」</p> <p>問題5 「次のお話で、猫は何匹になりましたか。図を確かめながら考えましょう。」</p> <p>問題2の直前のボールのセリフを次のように差し替えた。 「次の式はおかしいね。」</p> <p>問題2, 4は、問題文を次のように追加した。 「次の計算をしましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	86	絵 本文	修正 追加	<p>問題6, 7は、問題文を次のように追加した。 「次の計算をしましょう。」</p> <p>やってみようは、絵を削除し、さとしとあゆみの絵を次のようにセリフに差し替えた。 「さとし 「$5 + 3 + \square = 10$ 5と3で8 10は8と□だから…」 あゆみ 「$4 + \square + \square = 10$」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	87	本文 写真	修正	<p>先生のセリフを次のように差し替えた。 「ペットボトルにいっぱいに入った水を、いろいろな入れ物に入れます。」</p> <p>問題1の問題文を次のように差し替え、写真を点図化した。その際、(あ)には水のペットボトル、(い)にはジュースのペットボトルと記した。 「形が違う2つのペットボトル(あ)と(い)があります。どちらも空です。どちらが多く入りますか。比べ方を考えましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	88	写真	削除 差し 替え	<p>比べ方①は、写真は削除し、最初に次の文章を追加した。 「(あ)に水を目いっぱい入れます。」</p> <p>比べ方②は、2つの同じ入れ物に水を入れた写真を点図化し、その前に次の文を追加した。 「(あ)と(い)に水を目いっぱい入れます。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 上			<p>二つの同じ入れ物に（あ）と（い）の水を入れます。</p> <p>りえ 「同じ入れ物に，（あ）の水と（い）の水を入れると…。」</p> <p>りえ 「水を全部入れ物に移して水の高さを比べると…。」</p> <p>（比べ方②の結果）</p> <p>（あ）と（い）から入れ物に移した水は次の図のようになりました。」</p> <p>問題2の写真は点図化し，底面に目盛りを追加した。また，問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「三つの水の量（か）（き）（く）の中で，一番多いのはどれですか。」</p>		
	89	写真 本文	修正 追加	<p>問題3，4の写真点を点図化し，問題文をそれぞれ次のように差し替えた。また，空のコップの絵は言葉に差し替えた（コップ）。</p> <p>問題3「2つのペットボトル（さ）と（し）では，どちらがどれだけ多く入りますか。」</p> <p>問題4「3つの入れ物（た）（ち）（つ）の中で，一番多く入るのはどれですか。</p> <p>（た） すいとう （ち） やかん （つ） ポット」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	90	絵 本文	修正 追加	<p>問題1のテトラを削除した。</p> <p>問題2の「（ ）に○をかきましょう。」を削除し，3つの時計を（あ）（い）（う）とした。</p> <p>問題3は，問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p> <p>あといくつで10になりますか。は，絵を削除し，次のように文章化した。</p> <p>「先生が数字カードを持っています。そのカードを見て，たいちさんとあゆみさんが数を答えています。</p> <p>先生が持っているカード 8 たいち「2」 あゆみ「2」」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
1年 下	2	絵	修正	<p>箱に入ったどんぐりは点図化した。</p> <p>また，黒板に書かれた式の前に，次の文章を追加した。</p> <p>「黒板に次の式が書かれています。この式を見て，たいちさんとまみさんが話しています。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

1年 下	3	絵	修正	<p>導入の絵を削除し、問題1は問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「ゆかさんとひろしさんはどんぐりを拾いに行きました。ゆかさんはどんぐりを9個、ひろしさんは4個拾いました。合わせて何個拾いましたか。」</p> <p>たいちとボールのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>たいち 「ブロックを数えてみると、1, …, 9, 10, 11, 12, 13 全部で13個だね。」</p> <p>ボール 「9のブロックはあといくつで10になるかな。」</p> <p>ブロックは点で埋め、ブロックがない場所は小点の枠のみで表した。この後も同じように表す。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	4	写真 本文	修正	<p>さとしのセリフを、「さとしの考え」として、次のようにまとめて書き、文章の後に、(ブロックで考える)としてブロックの動きを表した2つめと3つめの写真だけを点図化した。</p> <p>「さとしの考え</p> <p>9はあと1で10だから…。</p> <p>4を1と3に分けます。</p> <p>9に1を足して10になります。</p> <p>10と3で13です。」</p> <p>9+4の計算の仕方の枠に書かれた式を省略した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	写真 本文	修正	<p>ゆかのセリフを、「ゆかの考え」として、次のようにまとめて書き、文章の後に、(ブロックで考える)としてブロックの動きを表した2つめと3つめの写真だけを点図化した。</p> <p>「ゆかの考え</p> <p>8はあと□で10だから…。</p> <p>3を2と1に分けます。</p> <p>8に2を足して10になります。</p> <p>10と1で11です。」</p> <p>問題4のまことのセリフとノートを次のように差し替えた。</p> <p>まこと 「8はあと2で10だから、5を2と3に分けて…。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6~7	本文 絵	追加 削除	<p>問題7, 9は、問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p> <p>問題8は、写真を点図化し、問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「上の卵パックに卵が3個入っています。下の卵パックには卵が9個入っています。卵は合わせて何個ですか。計算の仕方を考えましょう。」</p> <p>問題10, 11の絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下	8～9	絵	修正	<p>絵は上巻P.44と同様に扱い、次のように文章化した。</p> <p>「まみさんがカードを使って学習しています。</p> <p>机の上に、足し算カードを重ねて置いてあります。まみさんがカードを1枚ずつ取って答えを言っています。</p> <p>まみさんは7+6のカードを取って、「13」と答えています。」</p> <p>先生のセリフの中のカードの絵を、「次の(あ)から(か)のカード」とした。</p> <p>おおきさくらべの説明を次のように追加した。</p> <p>「表に足し算の式だけを書いたカードを重ねて、裏向きに置きます。上から1枚ずつカードを取ります。出た式の答えが大きい方が勝ちです。かずやさんとゆかさんがカードを取りました。」</p> <p>カード取りの説明を次のように追加した。</p> <p>「足し算のカードを式が表になるように机の上に並べます。先生が数を言います。言われた数が答えとなるカードを取りましょう。先生が「12」と言いました。りえさんとまことさんが探しています。まことさんは 4+8 のカードを取ろうとしています。」</p> <p>ビンゴの説明、テトラとボールのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>「(1)8個のますに、11から18までの数を書く。</p> <p>キューブ「まんやかに印を付けておくんだよ。」</p> <p>(2)順番にカードを引いて、答の数のところに印を付ける。</p> <p>ボール「印を付けるのは一つだけだよ。」</p> <p>(3)縦、横、ななめのどれかが3つ印をつけられたら勝ち。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	10	本文	追加	<p>問題1は、問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	11	本文	修正	<p>算数ノートを作ろうのページを次のように修正した。</p> <p>「10月12日の学習</p> <hr/> <p>(問題)</p> <p>ゆかさんはどんぐりを9個、ひろしさんは4個拾いました。合わせて何個拾いましたか。</p> <p>式は $9+4$ になります。</p> <p>計算の仕方を考えましょう。</p> <hr/> <p>先生 「自分の考えをノートに書きましょう。」</p> <p>さとしのノート</p> <hr/> <p>(式) $9+4$</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。

1年 下			<p>(計算の仕方)</p> <p>9と4のブロックを使って考える。</p> <p>9はあと1で10になる。</p> <p>4のブロックから一つだけ9の方へ動かす。</p> <p>すると、ブロックは10と3になる。</p> <p>9個は </p> <p>4個は </p> <p>式 $9 + 4 = 13$</p> <p>答え 13個</p> <hr/> <p>あゆみのノート</p> <hr/> <p>(式) $9 + 4$</p> <p>(計算の仕方)</p> <p>9はあと1で10</p> <p>4は1と3に分ける。</p> <p>9と1で10を作る。</p> <p>式 $9 + 4 = 13$</p> <p>答え 13個</p> <hr/> <p>あといくつで10になりますか。は次のように文を追加した。</p> <p>「ゆかさんとかずやさんが数字カードを1枚引き、あといくつで10になるかを考えています。ゆかさんが6の数字カードをかずやさんに見せています。かずやさんは「4」と答えています。</p>	
12～13	写真	修正	<p>「かたちあそび」の写真は削除し、積木や箱を積み重ねて作った形を前から見た図や横から見た図で表した。また、次のように文章化した。</p> <p>問題1 「空き箱、空き缶、ボールなどを使って、いろいろなものを作りましょう。</p> <p>だいじろう 「きりんを作りたいな。」</p> <p>はる 「電車を作りたいな。」</p> <p>りゅうき 「タワーを作りたいな。」</p> <p>みおん 「滑り台を作りたいな。」</p> <p>はるさんとだいじろうさんは、電車を作ります。</p> <p>はる 「車輪は…。」</p> <p>だいじろう 「転がる形がいいね。」</p> <p>りゅうきさんとみおんさんは、タワーを作ります。</p> <p>りゅうき 「高くしたいね。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下			<p>みおん 「同じ種類のポテトチップの容器でも右の容器の方が高くなるよ。」</p> <p>チョコレートの細い箱(筒の形), 菓の箱, ポテトチップの容器(筒の形), クッキーの丸い缶やせんべいの四角い缶を使ってタワーを作りました。</p> <p>ボール 「次の2つの形は何を作ったのかな。」</p>	
	14	写真 差し 替え	<p>削除</p> <p>写真を削除し, 問題2, 3は, 次のように差し替えた。上から見た図や正面から見た図で表しても立体の形を認識することは困難であるため, 具体例を言葉で表すにとどめた。実際の指導では実物を確認することが重要である。</p> <p>問題2 「似ている形を探しましょう。りょうすけさんは, チョコレートの容器, ジュースの缶, ポテトチップの容器を集めました。ねいろさんは, 野球ボール, ピンポン玉, ドッチボールを集めました。まなとさんは, 菓の箱, ティッシュの箱, クリップの箱を集めました。あいらさんは, チョコレートやキャラメルを箱を集めました。」</p> <p>テトラ 「どんな形か言ってみよう。」</p> <p>りょうすけ 「筒の形です。」</p> <p>あいら 「平らなところは, どこも真四角です。」</p> <p>問題3 「段ボール箱の一面に手を入れられる大きさの2つの穴を開けます。段ボール箱の中にいろいろな物を入れ, 触ってみましょう。りょうすけさん, ねいろさん, まなとさん, あいらさんのうち, 誰が集めた形に似ているか考えてみましょう。</p> <p>はるさんは, 段ボール箱に手を入れて, ポテトチップの容器(筒の形)を触っています。」</p> <p>はる 「平らなところがあります。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	15	写真 本文 追加	<p>修正</p> <p>写真は必要なもののみを点図化した。また, 問題4を, 次のように差し替えた。</p> <p>問題4 「そうたさんとゆりなさんは, ジュースの缶, クリップの箱, チョコレートの容器(丸い筒の形や三角の筒の形)のふちの形を写して, 絵をかいています。」</p> <p>キューブ 「箱や箱のふちに沿って線を引くと, 形が写せるよ。」</p> <p>そうたとゆりなのセリフ中の写真は, 言葉に差し替えた(ジュースの缶, クリップの箱)。</p> <p>りゅうのすけとボールのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>りゅうのすけ 「チョコレートの箱を一つだけ使いました。」</p> <p>ボール 「箱の向きを変えてかいたんだね。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	16	絵 修正	<p>箱に入ったどんぐりは点図化した。</p> <p>また, 黒板に書かれた式の前に, 次の文章を追加した。</p> <p>「黒板に次の式が書かれています。この式を見て, さとしさんと</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

1年 下				あゆみさんが話しています。」	
	17	絵	削除 修正	導入の絵は削除し、どんぐりを使ったマラカス、ブローチの絵を点図化した。また、導入の文を次のように差し替えた。「ひろしさんとゆかさんはどんぐりで作る物を考えています。 ひろし「マラカスにしようかな。」 ゆか「ブローチを作ろうかな。」 さとしのセリフを次のように差し替えた。 さとし 「ブロックを数えてみると、1, …, 9 残りは1, 2, 3, 4だから、4個だね。」	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	18	写真 本文	修正	ゆかのセリフを、「ゆかの考え」として、次のようにまとめて書き、文章の後に、(ブロックで考える)としてブロックの動きを表した写真を点図化した。 「ゆかの考え 3から9はひけないから…。 13を10と3に分けます。 10から9を引くと1です。 (4) 1と3で4です。」 13-9の計算の仕方の枠に書かれた式を省略した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	19	写真 本文	修正	まことのセリフを、「まことの考え」として、次のようにまとめて書き、文章の後に、(ブロックで考える)としてブロックの動きを表した写真を点図化した。 「まことの考え 4から8はひけないから…。 14を□と4に分けます。 10から8を引くと2です。 2と4で6です。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	20~21	本文 写真 絵	追加 修正 削除	問題7, 9は、問題文を次のように追加した。 「次の計算をしましょう。」 問題8のケーキの写真を点図化した。 問題10, 11の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	22	絵	修正	絵は上巻P.44と同様に扱い、次のように文章化した。 「まみさんがカードを使って学習しています。 机の上に、引き算カードを重ねて置いてあります。まみさんがカードを1枚ずつ取って答えを言っています。 まみさんは11-5のカードを取って、「6」と答えています。」 先生のセリフの中のカードの絵を、「次の(あ)から(か)のカード」とした。 おおきさくらべの説明を次のように追加した。 「表に引き算の式だけを書いたカードを重ねて、裏向きに置きます。上から1枚ずつカードを取ります。出た式の答えが大きい方が	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下			<p>勝ちです。ゆかさんとかずやさんがカードを取りました。」</p> <p>カード取りの説明を次のように追加した。</p> <p>「引き算のカードを式が表になるように机の上に並べます。先生が数を言います。言われた数が答えとなるカードを取りましょう。先生が「8」と言いました。りえさんとまことさんが探しています。りえさんは $15 - 7$ のカードを取ろうとしています。」</p> <p>まこととりえのセリフの前に、計算しりとの説明を、次のように追加した。</p> <p>「(1)二人組になって、一人は足し算のカード、もう一人は引き算のカードを持ちます。</p> <p>(2)初めに足し算のカードの人が、自分のカードを1枚取り、相手に出します。相手が答えを言います。</p> <p>(3)次に引き算のカードの人が、(2)の答えから始まる式を、自分のカードから見つけ、相手に出します。相手が答えを言います。</p> <p>(4)同じように、答えを言った人はその答えから始まる式を、自分のカードから見つけ、相手に問題を出していきます。</p> <p>ボール 「カードがなくなったら終わりだよ。」</p> <p>まことさんとりえさんが計算しりとりをしています。」</p>		
	24	本文	追加	<p>問題1は、問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	25	絵 本文	修正	<p>絵は、マスだけを点図化した。マスと本文の中の動物の絵は、言葉に差し替えた(うさぎ、犬)。</p> <p>③の文を次のように差し替えた。</p> <p>「③ 順番にカードを取って、答えを言う。答えの数だけ時計と反対の向きに進む。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	26~27	絵	修正	<p>絵は要素を選定し、点図化した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	絵	修正 追加	<p>導入に次の文を追加し、絵は、しきものだけを点図化した。</p> <p>「太一さんとなおさんがピクニックでしきものを広げています。」</p> <p>問題1、2の写真は点図化し、かずやのセリフを、次のように差し替えた。</p> <p>「右と手前のはしをきちんと合わせて…」</p> <p>問題2の矢印を省略し、次の文を追加した。</p> <p>「(お)の落書き帳の向きを変えて、左と手前の端を合わせました。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	29	絵本 文	修正 追加	<p>問題3は、問題文を次のように差し替え、ゆかのセリフの絵を言葉に差し替えた(紙)。また、紙の輪郭のみを点図化した。</p> <p>「虫や植物について調べました。調べたことを、紙に書きました。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下			<p>その紙を掲示板に貼りました。どちらが広いでしょうか。」</p> <p>じんとりあそびは、マス点を点図化し、じゃんけんの絵は、削除してルールを次のように文章化した。</p> <p>「(1) 次の図のような枠を用意する。</p> <p>(2) じゃんけんで勝ったら□に印を付ける。グーで勝ったら、1つ印を付ける。チョキで勝ったら、2つ印を付ける。パーで勝ったら3つ印を付ける。</p> <p>(3) 広い方が勝ち。」</p> <p>キューブのセリフの前に、説明文を次のように追加した。</p> <p>「さとしさんとあゆみさんが、陣取り遊びをしたら、次のような結果になりました。」</p>		
	30～31	絵	修正	<p>例のピラミッドで、テトラ、ボール、キューブが指しているマスをそれぞれあ、い、うとして、それぞれのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>「テトラ 「あ.には1+2で3が入る。」</p> <p>ボール 「い.には2+3で5が入る。」</p> <p>キューブ 「う.はいくつになるかな。」</p> <p>問題1は、問題文を次のように差し替えた。また、マスには下の段の左から(あ)(い)…と記号を付けた。</p> <p>「まずに入る数を答えていきましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	32	本文 写真	差し 替え	<p>問題1は、「()に○を書きましょう。」を「(あ)から(う)までの記号を答えましょう。」に差し替え、写真を次のように言葉に差し替えた。</p> <p>「(あ) ティッシュペーパーの箱 (い) ポテトチップの箱(筒の形) (う) ボール</p> <p>問題2は、絵を点図化した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	33	写真 絵	削除 修正	<p>写真を削除し、次のように文章化した。また、文章中の数え棒の絵は、言葉に差し替えた。</p> <p>「まりあさんとさとむさんが数え棒で棒つかみをしています。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	34	本文 図	修正	<p>問題2は、問題文と図を次の文に差し替えた。ブロックの図は、横置きで点図化した。</p> <p>「まりあさんとさとむさんの数え棒の数を、数字で書きましょう。</p> <p>まりあさんの数え棒をブロックで表すと、10のブロックのまとまりが4個と、1のブロックが6個です。まりあさんの数え棒の数は、46です。46は、「10のくらい」が4で、「1のくらい」が6です。さとむさんの数え棒をブロックで表すと、10のブロックのまとまりが5個と、1のブロックは0個です。さとむさんの数え棒の数は、50です。50は、「10のくらい」が5で、「1のくらい」が0です。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下	35	写真	修正	問題3の写真を点図化し、番号の後に数えるものの名前を入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	36~37	絵	修正	問題4の絵を大きな凸点で表し、番号のあとに数えるものの名前を入れた。また、③には、次の文を追加した。 「山に5本の木があります。上の段には3本、下の段には2本の木があります。下の2本の木は、綱渡りのロープでつながっています。」	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	38	絵 本文	修正 追加	問題5の、数字カードやブロックを並べている絵は、必要な部分を点図化し、次の文を追加した。また、かずやさんのセリフは次のように差し替えた。 「かずやさんはブロックを使って考えています。ゆかさんは10の位の棒と1の位の棒を作って、どの数字カードが入るかを考えています。 かずや「ブロックで10のかたまりが4個で40 1のブロックが8個で8 40と8で48」 問題6, 7は、問題文を次のように追加した。 「□に入る数を答えましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	39	絵	修正	ペンギンの絵を大きな凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	40	絵 本文	修正	問題2, 3の絵を点図化し、問題文を次のように追加した。また、問題3の図の縦横を入れ替え、玉の色を図の右に入れた。 問題2 「色紙の数を数えましょう。」 問題3 「ひもに通した玉の数を数えましょう。」	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	41	本文	修正 削除	問題1の問題文を次のように差し替えた。また、ボールのセリフを削除した。巻末添付の表を掲載した。 問題1 「次の「並び方調べ」の表から、1の位が3の数を見つけて、気付いたことを言いましょう。」 問題3のゆかのセリフを、次のように差し替えた。 ゆか 「次の5つの□の真ん中の数はいくつですか。」	編集の具体的方針(4)(15)に基づく。
	42~43	絵	修正	0~120の数直線は、目盛りの単位を5とした。また、問題4に関わる50~60, 70~110の数直線については、目盛りの単位を1として別に掲載した。 問題6の問題文を次のように差し替え、7の問題文を次のように追加した。 問題6 「大きいほうの数を答えましょう。」 問題7 「□に入る数を答えましょう。」	編集の具体的方針(4)(18)(19)に基づく。
	43	絵 本文	修正 追加	問題1, 2 絵を点図化した。 問題3 問題文を次のように追加した。	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下				「□に入る数を答えましょう。」	
	44	絵 本文	修正 追加	問題1, 3の絵を点図化した。 問題2, 4の問題文を次のように追加した。 「次の計算をしましょう。」	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	45～46	絵 本文	修正 差し 替え 追加	ブロックの動きは、ボールとテトラのセリフに差し替えた。 問題1① ボール「30のブロックに5のブロックを持ってきて…」 問題1② ボール「35のブロックから5のブロックを持っていくと…」 問題4① テトラ「25のブロックに3のブロックを持ってくればよいので、 5+3」 問題4② テトラ「28のブロックから3のブロックを持っていけばよいので、 8-3」 問題6, 8, 10は問題文を次のように追加した。 「次の計算をしましょう。」	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	47	写真	差し 替え	やってみようの写真を次の文に差し替えた。 「1 いろいろなものの数を調べよう さやかさんは、あさがおの種の数調べています。 さやか 「10個ずつまとめて…」 テトラ 「種はたくさん取れたかな。」 みささんとつよしさんは、学校にあるものの数を調べて、次の表の ようにまとめています。 表 数調べ 一輪車 29台 体育館のボール 25個 お客さん用の靴箱 75個」	編集の具体的方針(19)に基づく。
48～49	絵	修正	絵を簡略化し、要素を選別して点図化した。 ルールの中の絵は、言葉に差し替えた(さいころ)。葉っぱと手裏剣の絵を削除し、次のように文章化した。さらに、ルールの最後に一文を追加した。 「マスの中に「葉っぱ」と書いてあったら、もう1回振って出た数だけ進む。 マスの中に「手裏剣」と書いてあったら、もう1回振って出た数だけ戻る。 マスの中に、指示が描いてあったら、その指示の通りに動かす。」 テトラとキューブのセリフを次のように修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

1年 下			<p>テトラ 「25 のマスで, 「3つ進む」ときは, $25 + 3 = 28$ 足し算でも出来るね。」</p> <p>キューブ 「28 (3つ戻る) のマスで, 「3つ戻る」ときは, $28 - 3 = 25$ 引き算でも出来るね。」</p>		
	50	絵	修正	<p>問題1の絵は大きな凸点で表した。</p> <p>問題2, 3の問題文を, それぞれ次のように追加した。</p> <p>問題2 「□に入る数を答えましょう。」</p> <p>問題3 「次の計算をしましょう。」</p> <p>問題4 0~120の数直線は, 目盛りの単位を5とした。また, 問題4に関わる0~20, 40~50, 80~120の数直線については, 目盛りの単位を1として別に掲載した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	51	本文 絵	追加 削除 修正	<p>問題1の問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p> <p>問題2の絵を削除し, 問題4の時計を点図化した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	52~53	絵	修正	<p>時計を点図化した。</p> <p>導入は, 次のように文章化した。</p> <p>「(まみさんの1日の様子)</p> <p>学校に着きます。</p> <p>校庭で遊びます。</p> <p>授業中です。</p> <p>掃除をします。</p> <p>帰りの会をします。</p> <p>下校します。」</p> <p>時計の読み方(何時何分)の中のデジタル時計表示を $\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot$, $\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot$と表し, $\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot$のあとに, 次の文を追加した。</p> <p>「点字では, $\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot\cdot$と書くこともあります。」</p> <p>なお, デジタル時計の説明を, 時計の読み方のあとに, 次のように追加し, デジタル時計を点図化した。</p> <p>「デジタル時計</p> <p>デジタル時計では, 8時を次の図のように表します。点字では, 「8-00」と書きます。」</p> <p>テトラのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>「長い針と短い針を動かして, 時計の読み方を練習しよう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	52	絵 本文	修正 追加	<p>問題1は, 学習内容を考慮し, 時計を大きい時計に差し替えて点図化した。また, 4つの時計には, 問題番号(1)~(4)を追加し, 問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「次の時計を読みましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下	54	絵 本文	修正 追加	<p>問題2, 3は, 先生のセリフをそれぞれ次のように差し替えた。</p> <p>問題2 「次の時計は何時何分ですか。」</p> <p>問題3 「自分の時計を3時46分にしましょう。」</p> <p>問題4は, 問題文を次のように差し替え, 選択肢には記号(あ)～(え)を追加した。</p> <p>「次の時計は何時何分ですか。次のページから正しい答えを選び, 記号で答えましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	55	絵	修正	<p>「ビルをつくろう」では, 色板を点図化した。</p> <p>本文中の絵は, 言葉に差し替えた(青い色板)。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	56～57	絵 本文	修正 追加	<p>絵を点図化した。</p> <p>ボールのセリフ中の絵は, 言葉に差し替えた。(おはじき)</p> <p>問題1, 2のおはじきの図の前に, (おはじきを並べてみよう), 図の前に, (図で考える)を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	58～59	絵	修正	<p>絵を点図化した。図の前に, (図で考える)を追加した。テトラとキューブ, キューブとボールのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>また, 図の中の()を(…)とした。</p> <p>問題3</p> <p>テトラ 「次の図のどこが答えになるのかな。」</p> <p>キューブ 「人と一輪車を線で結ぶとどうなるかな。」</p> <p>問題4</p> <p>キューブ 「図のどこが答えになるのかな。」</p> <p>ボール 「いすと人を線で結ぶとどうなるかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60～61	絵	修正	<p>絵を削除し, 赤い●印を大きな凸点で, 点線の○印を小点で表した。</p> <p>問題5は, テトラのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>「次の図で青い紙の数だけ○に印をつけよう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	62～63	絵 本文	修正	<p>問題9は, 人の絵を大きな凸点で, バス停を点図化した。ボールとさとしのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>ボール 「次の図の続きを考えよう。」</p> <p>さとし 「図を考えてみたら, けんさんもいるから, 式は4+3だと……。」</p> <p>②の文を次のように差し替えた。</p> <p>「まことさんは, ノートに次のように書きました。まことさんは, どんな順に足していますか。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	64～65	写真 絵	削除 修正	<p>問題1は, 写真を削除し, 次の文を追加した。</p> <p>「みかさんは魚の形を作っています。しんじさんはロケットの形を作っています。」</p> <p>色の違いも触覚的に弁別できるようにした。なお, 扱われている題材が「ロケット」など, 児童が実物を触って形を確認することが難しいものが多いので, 学習場面では, 生活に身近であり, 触って形を確かめられる大きさのものを色板で構成する活動を取り入れる</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

1年 下			<p>ことが望ましい。</p> <p>キューブのセリフを次のように差し替えた。</p> <p>キューブ 「広さは変わるかな。」</p>	
	66～67	写真 本文	<p>差し 替え</p> <p>問題4の写真を削除し、次の文に差し替えた。また、数え棒の絵はそのままの形を点図化した。数え棒の色の別は点図には表さず、すべて同じとした。</p> <p>「ゆうたさんは魚の形を作っています。」</p> <p>問題5は、問題文を次のように差し替え、写真は作った形だけを点図化した。</p> <p>「・と・を線でつないで、いろいろな形を考えましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	68	本文	<p>修正</p> <p>やってみようの問題文を、次のように差し替え、形に番号をつけ、使う枚数と形の名前を入れた。</p> <p>「次の数の色板で、次の形を作ろう」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	69	絵 本文	<p>修正</p> <p>ロッカーの絵を削除し、人とももの名前のみで表した。また、始めに次の文を追加した。</p> <p>「次の図は教室のロッカーの場所を表しています。」</p> <p>問題2は、問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「前の図を確かめて、問題を作りましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。
	70～72	絵 本文	<p>修正 追加 削除</p> <p>問題1の、0～120の数直線は、目盛りの単位を5とした。また、問題1に関わる20～30、90～120の数直線については、目盛りの単位を1として別に掲載した。</p> <p>問題2は、は問題文を次のように追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」</p> <p>問題3の絵は削除した。</p> <p>問題4は、原典に従って事物の輪郭を点図化した。目盛りの縦線を1本おきに省略し、目盛りの線は裏線とした。ただし、裏線に慣れていないことを考慮し、事物の上部に、目盛りの数を数えるための点を1点ずつ表点で入れた。</p> <p>それぞれの事物の点字での目盛りの数は次の通りである。</p> <p>(か) 人参 2</p> <p>(き) たけのこ 4</p> <p>(く) きゅうり 3</p> <p>(け) 大根 5</p> <p>(こ) なす 1</p> <p>(さ) ごぼう 6</p> <p>問題5は、は問題文を次のように追加した。</p> <p>「どちらの水筒に多く入っていますか。」</p> <p>問題6の時計、問題7の色板は点図化した。</p> <p>問題8の赤い●印を大きな凸点で、点線の○印を小点で表した。</p>	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
2年 上	2, 3	絵 説明	削除 修正	「新しい算数を使って学習しよう!」については、写真は削除し、学習の仕方や順序が分かるように文章で示した。	編集方針(4)(19)に基づく
	4, 5	絵	削除 修正	教室の絵については、先生と生徒の絵を削除し、発言を文章化した。黒板に貼ったカードの絵は、野菜の名前を短く省略して記入したカードにし、縦を揃えて並べて示した。	編集方針(4)に基づく
	4	問題 文 吹き 出し	修正 修正	手がかり1は以下のように文章を修正した。 図2のグラフに整理します。続きを作りましょう。 キューブ「みんなが黒板に貼ったカードを読んで、グラフにシールを貼っていこう。」	編集方針(19)に基づく 編集方針(13)に基づく
	6	問題 文	修正	問題2の「下のグラフ」という表現を「次のグラフ」と修正した。 ※以下、同様に修正した。	編集方針(19)に基づく
	8	絵 写真	削除 修正	ページ上の絵を削除した。 「ほしいものを2つえらんでみよう。」の文を、「お店にたくさんのお菓子が並んでいます。ほしいものを2つ選んでみましょう。」に修正した。 お菓子の写真は削除し、名前と値段を表で表した。 3人の子供の絵は削除し、それぞれの吹き出しの写真を以下のように文章化した。 ゆみ「私は、1本7円のふがしと、1個8円のガムにするわ。」 たくみ「ぼくは、1枚30円のカツと、1袋20円のカレーせんべいがいいな。」 みほ「私は、1個5円のあめと、1枚14円のすだこにしよう。」	編集方針(4)に基づく
9	説明 文 絵	削除 挿入 削除	めあての前に、以下の文章を挿入、そろばんと関連づけて学習することを強調した。また、お店の絵を削除した。 この單元では、珠算編1の「2 たし算・ひき算 2たし算とひき算(2)」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えよう。 問題1の前に「みかさんとひろしさんが、お店でお菓子を買っています。」の文章を挿入。お菓子の写真を削除した。	編集方針(4)(19)に基づく	

				で筆算扱いになっている練習問題は、横式に変更した。	
2年 上	12	問題 文	追加	練習問題に指示がなく、計算問題のみが書かれている場合には、以下の指示文を追加した。 「次の計算をしましょう。」 また、「ひっ算の仕方を考えましょう。」は、「計算の仕方を考えましょう。」に修正した。 ※以下、同様に扱った。	編集方針(19)に基づく
	13	説明 文	差し 替え 削除	「たくみの考え」は以下のように表現を差し替えた。 位毎に計算して・・・。 $30+20=50$ $7+8=15$ $50+15=65$ だから $37+28=65$ ゆみの考えは、文章で表すとたくみの考え方と同じに表現になってしまうため削除した。 ボールの吹き出しも合わせて削除した。	編集方針(4)、(13)に基づく
	14	図	修正	$37+28$ を図示した内容は、次のように文章化して表した。 $37+28$ の計算の仕方 (1)はじめに、10の位の計算をします。 37 の3と28の2をたす。 $3+2=5$ 10の位は5になる。	編集方針(4)に基づく

2年 上		吹き出し	削除	<p>(2) 次に、1の位の計算をします。 37の7と28の8をたす。 $7+8=15$ 10の位に1繰り上げる。10の位は5と繰り上げた1で6になる。(だから10の位の答えは60) 1の位は5になる。(だから1の位の答えは5) (3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせて、 $60+5=65$ (4) $37+28=65$ テトラの吹き出しは削除した。</p>	編集方針(13)に基づく
	16	問題文	差し替え	<p>1の問題文を以下のように差し替えた。</p> <p>図書室に、図鑑が17冊と、物語が24冊並んでいます。本は、全部で何冊ありますか。</p>	編集方針(19)に基づく
		絵	削除	<p>本が並んでいる絵は削除した。</p> <p>本を○で表した図は、下の「ぜんぶで□さつ」の方のみを点図化し、図の前に図鑑と物語を表す記号の説明を付け加えた。また、手がかり3の前に、ひろきの考えを点図化した図を挿入した。</p>	編集方針(4)に基づく
	17	図	削除修正	<p>黒板上の、ゆみとひろきの式は削除した。 板書に示されている、たて式による計算は、横式にして表した。</p> <p>練習問題1は、線で結ぶ課題になっている。作業が困難なため、以下のように問題文を差し替えた。</p> <p>計算をしなくても、(1)～(5)と答えが同じになることが分かる式を次の(あ)～(か)から選び、それぞれ記号で答えましょう。</p> <p>また問題の式には(1)～(5)、選択肢の方には(あ)～(か)の記号を付けた。 ※以後、線で結ぶ形式の問題は同様に差し替える。 ページ下のキューブの発言を「選んだ式と答えが同じになるか、計算をして確かめよう。」に修正した。</p>	編集方針(16)に基づく 編集方針(19)に基づく
	問題文	差し替え		編集方針(13)に基づく	
	吹き出し	修正			
18	吹き出し	差し替え	<p>練習問題1は、答えの所に色をぬることは困難なため、ボールの吹き出しを「答えのところにしるしをつけよう。」に差し替え、答えの表はシールが貼れるような大きさにし</p>	編集方針(13)に基づく	

				た。	
	20	マイ ノー ト	修正	<p>「算数マイノートをつくろう」は、手書きのノートが掲載されているが、内容を生かして以下のように表した。</p> <p>先生「算数のノートには、自分がどのように考えたのかを残しておくようにしましょう。ノートには、1 学習した日、2 教科名、3 名前、4 問題、5 自分の考え、6 まとめ などを書きましょう。」</p> <p>—かおりのノート—</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>4月17日 さんすう かおり</p> <p><もんだい></p> <p>みかさんは、25 円のラムネと 14 円のすだこを買います。代金はいくらになりますか。</p> <p><自分の考え></p> <p>式 $25+14$</p> <p>① $20+10=30$</p> <p>② $5+4=9$</p> <p>③ $30+9=39$</p> <p>④ $25+14=39$</p> </div> <p>—しんじのノート—</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>$25+14=38$ 訂正</p> <p>$25+14=39$</p> </div> <p>先生「間違えた所は「め」で消さないで、訂正と書いて書き直して、正しい答えとどこを間違えたのか読み返したときに分かるように工夫しましょう。」</p> <p>ノートの書き間違いの例について、原典のしんじのノートはひっ算の書き方についてなので、計算の間違いの例に差し替えた。</p>	編集方針（4）（19）に基づく
2年 上	21	説明 文	挿入	<p>めあての前に、以下の文章を挿入，そろばんと関連づけて学習することを強調した。</p> <p>この單元では、珠算編1の「2 たし算・ひき算 2 たし算とひき算（2）」を使って，そろばんでの計算の仕方を</p>	編集方針（19）に基づく

		絵 削除 挿入	考えましょう。 問題1の前に「けんじさんとひろこさんが、お店でお菓子を 買っています。」の文章を挿入。お菓子の写真を削除し た。	編集方針(4)に基づく	
22	図	修正	「ゆみの考え」の図は次のように文章化して示した。 39は30と9です。 15は、10と5です。 39の30から15の10を引きます。 $30 - 10 = \square$ 39の9から15の5を引きます。 $9 - 5 = \square$ $20 + 4 = 24$	編集方針(4)に基づく	
23	図	修正	39-15の計算の仕方を図示した内容は、次のように文章化 して示した。 (1) 始めに10の位の計算をします。 39の3から15の1をひく。 $3 - 1 = 2$ 10の位は2になる。(だから10の位の答えは20) (2) 次に1の位の計算をします。 39の9から15の5を引く。 $9 - 5 = 4$ (だから1の位の答えは4) (3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせる。 $20 + 4 = 24$ (4) $39 - 15 = 24$	編集方針(4)に基づく	
		吹き 出し	差し 替え	キューブの吹き出し「位をそろえて計算するんだよ」は「 位ごとに計算するんだよ。」に差し替えた。	編集方針(13)に基づく
25	図	削除	ひろきとみほの考えは、ひっ算での考え方なので、削除 した。また、キューブの吹き出しも削除した。	編集方針(4)に基づく	

2年 上		絵	修正	<p>いちばん長い線はどれですか。 また、いちばん短い線はどれですか。 ボール「触っただけでわかるかな。予想してみよう。」 キューブ 「ぼくは、紙テープで測り取ってみよう。」</p> <p>導入の絵は測定する線分を点図化した。斜めの直線は測定 の操作が難しい場合もあると思われる。教科書の置き方を 変えるなど対応を工夫するよう支援して欲しい。 線の長さを意識させるために、始点と終点をしっかり確認 し、両手を使って線分を探索するようにさせる。 また、魚の大まかな輪郭を小さい点で加えた。</p>	
	36	図	差し 替え	<p>ブロックとクリップの絵は、簡略化した図に差し替えて 示した。</p>	編集方針(4)に基づく
	37	吹き 出し	修正	<p>紙のものさしは扱いにくいいため、ものさしを使用させた い。従ってボールの吹き出しを次のように修正した。 ボール「ものさしを使ってみよう。」</p> <p>ものさしを使用する導入段階として、ものさしの厚みの せいで正確に長さを計測することが難しい場合がある。ク リアファイルのような薄手のものを、ものさし状に切って 目盛をつけて使わせるなど、工夫してほしい。</p>	編集方針(13)に基づく
	38	絵	削除 修正	<p>練習問題4の「10cmの長さを作ってみましょう。」は 、写真を削除して、次のように問題文を修正した。 「ものさしに手や指をあてて、10cmの長さを作りましょ う。また、手や指を使って、大体10cmの長さのものをみ つけてみましょう。」</p>	編集方針(4)に基づく
	40	問題 文	差し 替え	<p>練習問題4は、ものさしの一番小さい目盛りを問うもので あるが、視覚障害者用ものさしは5mm単位のめもりとな っているため、ここでは1mmについての説明を以下の文 章で示した。 ものさしの一番小さい目盛りは、1cmを10に分けていま す。</p>	編集方針(4)に基づく 編集方針(19)に基づく
		図	補足	<p>練習問題5のものさしの図は、5mm単位で示した。点図 では表現・読み取りができないため、1mm単位での図示 はしなかった。mm単位の確認は、実物の定規を使って指 導することとした。</p>	

2年 上	40.41	絵	修正	手がかり5, 6及び練習問題1, 2, 3には, 5mmより小さい目盛りの読み取りを問うものもある。これについて, 視覚障害者用ものさしでは正確に測定することはできないが, 5mmの間隔を基にして長さを推測することも必要な技能であることから, 設問はあえて原典と同じにした。ある程度の誤差を認めつつ, 長さを調べる力を育てていくようにしたい。	編集方針(4)に基づく
	42	写真 吹き出し	削除 修正 追加	直線を説明する写真は削除し, 紐の部分のみを点図で示し, 「まっすぐでない線」「直線」と, それぞれの図に補足の説明を加えた。 また, キューブの吹き出し「紐をびんと引っ張ると直線ができるよ。」を追加した。	編集方針(4)に基づく 編集方針(13)に基づく
	42.43	絵 吹き出し	修正 追加	直線の引き方は, 視覚を活用しないで直線を引く方法について以下のように説明した。 ①レーザーライター用紙の上に定規を置く。 ②始点となる定規のくぼみにボールペンの先を合わせて始点を確認する。 ③ボールペンを立てるように持つ。 ④ボールペンの芯の先に中指の先を合わせる。ボールペンの芯と中指の先が同時にレーザーライター用紙に触れるようにして線を引く。 ⑤描き終えたら, 必ず始点と終点の確認をする。 テトラ「ものさしには5mm毎にくぼみがついているよ。」 キューブ「ボールペンは, まっすぐに立てるんだ。」 ボール「中指にぴったりボールペンの芯をあてるんだよ。」 線を引きながら, 引いた線の確認ができる技能を身に付けさせたい。算数科だけでは時間が確保できないので, 自立活動の時間等において十分な指導を行うことが必要である。	編集方針(4)に基づく
	44	絵	修正	長さの計算の導入の絵は, 学習に必要な内容のみを点図化し, 問題文を次のように修正して絵の内容を織りこんだ。 ア리가, 池の向こう岸にあるお菓子をみつけました。アとイの線の長さを比べましょう。	編集方針(4)に基づく
	45	絵	削除 差し 替え	「30cmのものさしで, いろいろなものの長さを測ってみよう」の写真は削除し, 写真中の男の子が記入した「長さしらべ」の表を, 表形式で掲載し, 実際の活動がイメージ	編集方針(4)に基づく

			<p>できるようにした。</p> <p>下の、直線の引き方を説明する文は、「何メートルもある長い紐をピンとはって、それに沿って直線を引きます。」に差し替えた。</p>	
48	絵	削除 修正	<p>「100より大きい数をしらべよう」の導入の写真は削除し、クリップのみを図式化して示した。絵の内容は次のように文章化した。</p> <p>太郎さんは箱の中に手を入れて、クリップつかみをしました。そして、つかんだたくさんクリップを、机の上に並べて数え始めました。</p> <p>太郎「何個つかめたかな。」</p> <p>ゆり「何個あるのか、数えるには・・・。」</p>	編集方針(4)に基づく
50.51	絵	修正	<p>問題2のブロックの図について、100、10のまともりは四角形と長方形で示した。</p> <p>数え棒のまともりは、○の中に数字を書いて示した。折り紙の絵は□の形の中に数字を書いて示した。</p>	編集方針(4)に基づく
54	絵	修正	<p>コインの図について、100円玉は直径1.5cm、10円玉は直径1cmの円で表した。</p>	編集方針(11)に基づく
56.57	図	修正	<p>100個のまともりを表す図は、輪郭のみを点図化した四角で表し、凡例を付した。</p>	編集方針(4)に基づく
62	写真	削除 修正	<p>「どんなところに数字が使われているか調べよう。」の写真は削除し、表にして示した。</p>	編集方針(4)に基づく
64	絵	修正	<p>「どちらが多い？」の絵については、内容を文章化して以下のように示した。</p> <p>水が多く入るのは、どちらの水筒かな？</p> <p>先生「明日は町探検です。水筒を忘れないようにね。」</p> <p>太郎「水筒に入る水のかさを比べてみようよ。」</p> <p>ゆり「わかった。調べて、あとで電話するね。」</p> <p>二人は、それぞれ家にあったコップで水筒の水のかさを調べて電話で話しました。</p> <p>以下、本文の会話のみ抽出した。</p>	編集方針(4)に基づく
65	図	修正	<p>「水のかさをはかろう」の導入の写真は、コップのみ点図化して他は削除し、次のように文章化した。</p> <p>太郎さんとゆりさんは、学校でもう一度水筒のかさを計りました。</p> <p>ボール「今度は同じ大きさのカップで比べているね。」</p>	編集方針(4)に基づく
67	図	修正	<p>Lについて、初出なので、墨字のパターンを凸点で示した。</p>	編集方針(22)に基づく

2年 上	69	図 写真	修正 削除 修正	<p>m 1 について、初出なので、墨字のパターンを凸点で示した。</p> <p>練習問題 3 の写真は削除して、物の名前と示されているかさを表にして表した。</p>	編集方針 (22) に基づく
	72	絵	修正	「仕上げの問題」1 の d L, L のマスの図は、それぞれ $1 \times 1.5 \text{ cm}$, $3 \times 6 \text{ cm}$ の四角で表した。	編集方針 (4) に基づく
	74・75	絵	削除 修正	時計は点図化した。時計に示されているそれぞれの時刻における活動を示している絵は削除し、時計の点図の前に活動の内容を「家を出る」等、文章で説明した。	編集方針 (4) に基づく
	75	問題 文	追加	<p>練習問題 2 には、問題の指示がないため、以下のように指示文を挿入した。</p> <p>「次の空欄符号にあてはまる数を書きましょう」</p>	編集方針 (19) に基づく
	76.77	図	修正	<p>問題 3 では、1 日の生活を表した図を設問の後に移動した。何を読み取るのかを明確にした上で、図を提示する原則に従った。</p> <p>1 日の生活を表した図中の 4 枚の挿絵は、文章で様子を説明した。</p>	編集方針 (4) に基づく
	79	絵	削除	導入の絵と文章は、問題 1 と内容が重複しているので削除した。	編集方針 (4) に基づく
	84	絵	修正	<p>「何個かな」の絵については、板書内容と吹き出しを文章化した。</p> <p>作ったメダル数は一昨日が 39 個、昨日が 44 個です。</p> <p>(1) 昨日までに作ったメダルの数は何個ですか、足し算の式を書いて、答えを求めましょう。</p> <p>(2) 昨日は一昨日より何個多く作れたのでしょうか。引き算の式を書いて、求めましょう。</p>	編集方針 (4) に基づく
85	説明 文	挿入	<p>「計算のしかたをかんがえよう」</p> <p>原典教科書はひっ算の仕方を考える内容であるが、珠算編と関連させて学習を進める必要があるため、「学習のめあて」の前に文章にして挿入した。</p> <p>この単元では、主に珠算編、「2 たし算・ひき算 3 たし算とひき算 (3)」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。</p>	編集方針 (19) に基づく	

2年 上	86	図	修正	<p>83+46の計算の仕方は、次のように文章化した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 $8 + 4 = 12$ 100の位に1繰り上げる。10の位は2になる。 (だから100の位の答えは100 10の位の答えは20)</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 $3 + 6 = 9$ 1の位は9になる。(だから1の位の答えは9) 100の位, 10の位, 1の位の答えを合わせて $100 + 20 + 9 = 129$ $83 + 46 = 129$</p>	編集方針(4)に基づく
	87	図	修正	<p>76+58の計算の仕方は、次のように文章化した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 $7 + 5 = 12$ 100の位に1繰り上げる。10の位は2になる。 (だから100の位の答えは100)</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。$6 + 8 = 14$ 10の位に1繰り上げる。</p> <p>(3) 10の位は2と繰り上げた1で3 (だから, 10の位の答えは30)</p> <p>(4) 1の位は4になる。(だから1の位の答えは4)</p> <p>(5) 100の位, 10の位, 1の位の答えを合わせて $100 + 30 + 4 = 134$ (6) $76 + 58 = 134$</p>	編集方針(4)に基づく
	90	図	修正	<p>129-53の計算の仕方は、次のように文章で説明した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 2から5は引けないので, 100の位から1繰り下げて$12 - 5 = 7$ 10の位は7になる。(だから10の位は70)</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 $9 - 3 = 6$ 1の位は6になる。(だから1の位は6)</p> <p>(3) 10の位と1の位を合わせて, $70 + 6 = 76$</p> <p>(4) $129 - 53 = 76$</p>	編集方針(4)に基づく

2年 上	91	図	修正	<p>146—89の計算の仕方は、次のように文章で説明した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 4から8は引けないので、100の位から1繰り下げて14— 8 = 6 10の位は6になる。</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 6から9は引けないので、10の位から1繰り下げる。10 の位は5になる。(だから10の位は50) 1の位は 16 - 9 = 7になる。(だから1の位は7)</p> <p>(3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせて、 50 + 7 = 57</p> <p>(4) 146—89 = 57</p>	編集方針(4)に基づく
	92	図	修正	<p>102—65の計算の仕方は、次のような文章で説明した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 0から6は引けないので、100の位から1繰り下げて 10 - 6 = 4 10の位は4になる。</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 2から5は引けないので10の位から1繰り下げる。10の位 は3になる。(だから、10の位の答えは30)</p> <p>1の位の答えは12 - 5 = 7になる。(だから、1の位の答 えは7)</p> <p>(3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせて、 30 + 7 = 37</p> <p>(4) 102—65 = 37</p>	編集方針(4)に基づく
	95	吹き 出し	差し 替え 削除	<p>かおりの吹き出しを次のように差し替えた。 「位を揃えて十の位から順に計算すれば・・・」 たくみ、みほ、ゆみ、しんじの吹き出しを削除した。</p>	編集方針(19)に基づく
	97	問題 文	差し 替え	<p>1の問題文を次のように差し替えた。</p> <p>「132—62の計算をします。次の式の中から、10の位の 計算、1の位の計算をそれぞれ選びましょう。」</p>	編集方針(19)に基づく
	98	問題 文	差し 替え	<p>標題の下の指示文を次のように差し替えた。 「図1の図形を使っていろいろな形を作ってみよう。」</p>	編集方針(19)に基づく
		図	修正	<p>図1は、p123の付録を原寸大で掲載した。</p>	
99～101	図	修正	<p>図形は触察しやすいように、原典教科書を150%拡大した 。 同じ形でもいろいろな表し方があることを示すために原 本通りに図を掲載した。そのため、一つ一つの図が小さく 、触察しにくくなっている。指導に際しては、1頁に1つ</p>	編集方針(4)に基づく	

				の形を掲載した凸教材を別途準備し、丁寧に指導すて、教科書の図で再確認するように配慮する。	
	101	問題文	補足	練習問題3及び4は、辺を描き足して、三角形や四角形を描く問題であるが、描く作業が困難な場合は、細いデザインテープを貼り付ける課題に変更することが考えられる。	編集方針(4)に基づく
	102	写真	差し替え	写真は削除し、文章で差し替えた。 教室の戸、色紙、窓ガラス、靴箱、廊下の天井に付いている非常口の表示、ノートや教科書・・・。	編集方針(4)に基づく
	103~106	図	修正	図形は触察しやすいように、原典教科書を150%拡大した。	編集方針(4)に基づく
	108	写真	差し替え	写真は削除し、文章で差し替えた。 道路の表示板、千円札、はがき、封筒、点字ブロック	編集方針(4)に基づく
	108	下段図	修正	△もようを作ろう の図は原典を150%拡大した点図で示し、次の文章を追加した。 太郎「僕は、三角形をしきつめたよ。」 ゆり「私は、長方形をしきつめたわ。」	編集方針(4)に基づく
	109	図	修正	問題1及び2の図形は、原典教科書を150%拡大した点図で示した。 問題4は、原典教科書通り、1cm角の方眼とした。	編集方針(4)に基づく
2年下	2	絵 問題文	修正 差し替え	絵の子供と先生は、簡単な点図で表した。また、問題文を次のように差し替えた。 ここは、わくわくランドの入り口です。子どもたちが先生と一緒に集まっています。 子どもたちの人数を数えてみよう。 どのように並ぶと数えやすいかな。	編集方針(4)に基づく
2年					

下	3～4	絵	<p>修正</p> <p>導入の絵は、乗り物の絵のみを点図化し、内容を次のように文章化して示した。</p> <p>ここはわくわくランドです。子どもたちが、いろいろな乗り物で遊んでいます。</p> <p>二人乗り自転車は6台あって、子供が二人ずつ乗っています。</p> <p>自動車は3台あって、1台に4人ずつ乗っています。</p> <p>コーヒーカップは4台あって、1台には2人、1台には4人、あとの2台には3人ずつ乗っています。</p> <p>飛行機は4機あり、1機に3人ずつ乗っています。</p> <p>観覧車は5台あって、1台に4人ずつ乗っています。</p> <p>ジェットコースターは3両で、1両に6人ずつ乗っています。</p> <p>ドラゴンボートは2艘あって、1艘に7人ずつ乗っています。</p> <p>ぽっぽー、子どもたちを乗せた汽車が、トンネルから出てきました。</p>	編集方針(4)に基づく
5	絵	差し替え	問題1の乗り物の絵は、名前に差し替えた。	編集方針(4)に基づく
6	問題文	修正	<p>問題2は以下のように修正した。</p> <p>汽車には、みんなで何人乗っていますか。</p>	編集方針(4)に基づく
7	問題文	差し替え	<p>練習問題1は、問題文の下の説明部分を、以下のように差し替えた。</p> <p>(問題文)・・・式にかきましょう。</p> <p>太郎さんのノート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ひこうき</p> <p>1台に3人ずつの4台ぶんで、12人です。</p> <p>式 $3 \times 4 = 12$</p> </div> <p>自動車</p> <p>式 空欄記号×空欄記号=空欄記号</p> <p>ジェットコースター</p> <p>式 空欄記号×空欄記号=空欄記号</p> <p>ドラゴンボート</p> <p>式 空欄記号×空欄記号=空欄記号</p> <p>しんじ「コーヒーカップも、かけ算の式にかける場面</p>	編集方針(19)に基づく

2年 下				にならないかな。」	
	7	写真	差し 替え	練習問題2の写真は、文章と点図で差し替えた。	編集方針(4)に基づく
	8	写真	修正	練習問題3は、問題文の後に以下の文章と、机に並べたおはじきを点図化した物を示す。 ① ゆり「 $3 \times 2 = 3$ 個の2つ分だから・・・。」 太郎「僕もできたよ。」 ② 太郎「かけ算の式を使ってみて。」 ゆり「6個の2つ分で、 6×2 。」	編集方針(4)に基づく
	9	写真	削除 修正	練習問題4の写真は削除し、以下のように文章化した。 ① 1袋に3個ずつ入った石けん、4袋分。 ② 1パックに8本ずつ入ったサインペン、3パック分。 ③ 1袋に4個ずつ入ったドーナツ、5袋分。	編集方針(4)に基づく
	10	図	差し 替え	練習問題6の見取り図は削除し、正面から見た平面図に差し替えた。	編集方針(4)に基づく
	11	写真	削除 修正	練習問題7の写真を削除し、次のように文章化した。 1列に3つずつ並んでいるロッカーの7列分 1列に3枚ずつ貼られている絵の5列分 1列に8枚ずつかけられているお面の5列分。 1列に2つずつ並んでいる机の6列分 ボール「見つけたかけ算を発表しよう。」 ゆり「体育館で棚に並んでいるボールを見つけました。ボールは1段に5個ずつの4段分で20個ありました。 $5 \times 4 = 20$ の式で表せます。」 キューブ「これからも、続けてさがそう。」	編集方針(4)に基づく
	23	絵	修正	絵は、問題に必要な要素のみを点図化して文章で説明をつけ加えた。また、問題文を次のように文章で示した。 子どもたちが公園で遊んでいます。公園には池があって、魚が泳いでいます。魚にえさをやっている子がいます。花壇には、たくさん花が咲いています。ベンチに座っておしゃべりする友達やテーブルでジュースを飲んでいる友達もいます。	編集方針(4)に基づく

2年 下	27	絵	修正	「かけ算九九の表」については、要素のみを抽出して点 図化した。	編集方針（4）に基づく
	28	絵	修正	おはじきの図はおはじきを簡略化して点図で示した。	編集方針（4）に基づく
	38	絵	削除 修正	友達の絵は削除し、名前と話している内容のみで示した 。また、記録の例は上の2つの表のみ示した。	編集方針（4）に基づく
	46～47	マイ ノー ト	修正	<p>「算数マイノートをつくろう」は、手書きのノートの内容 を生かして以下のようにまとめた。</p> <p>算数のノートには自分がどのように考えたのかを残し ておくようにしましょう。ノートには、1 学習した日、2 教科名、3 名前、4 問題、5 自分の考え、6 まとめ、7 学 習感想などを書きましょう。</p> <p>—ひろきさんのノート—</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>12月10日 さんすう ひろき</p> <p><もんだい></p> <p>はこの中のチョコレートは、全部で何個ありま すか。(図17で考える。)</p> <p><自分の考え①></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><自分の考え②></p> <p>$6 \times 5 = 30$ $3 \times 2 = 6$ $30 - 6 = 24$</p> <p>答え 24こ</p> <p><まとめ></p> <p>チョコレートの数も、工夫すると、かけ算を使 ってもとめることができる。</p> <p><学習感想></p> </div> <p>友達のノートの工夫</p> <p>—みほさんのノート—</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>$3 \times 2 = 6$</p> <p>$3 \times 6 = 18$ 訂正</p> <p>$6 \times 3 = 18$ (1列に6個並んだチョコレートが3</p> </div>	編集方針（4）（19）に 基づく

2年 下			<p>間違えたところは「め」で消さないで、「訂正」とかいて正しく書き直し、どこを間違えたのか読み返したとき分かるように工夫しましょう。</p> <p>—ゆみさんのノート—</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> $6 \times 4 = 24$ 6の段の九九は11月26日に学習した </div> <p>前の学習を使っているところは、そのことが書いてあるマイノートの日にちを書いています。</p> <p>—たくみさんのノート—</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> $6 \times 4 = 24$ (1つの式で求められる！) </div> <p>気を付けることや、気が付いたことを()に書いています。</p> <p>学習感想には、今日の学習で分かったこと、次に考えてみたいこと、友達の考えを聞いて思ったことなどを書きます。</p> <p><友達の学習感想></p> <p>かおり 工夫すると、かけ算が使えて便利なことが分かりました。 しんじ 同じ数のまとまりを見つけて、他の問題もやってみたいです。</p> <p>ゆみ たくみさんの、全体からあいている数を引く考えは思いつきませんでした。</p>		
	51	問題文	差し替え	問題7の数直線について、小さい1目盛りが読み取れるように、数直線を分割して示した。	編集方針(4)に基づく
	52	図	修正	1円玉の図の表し方は、以下のようにした。 100のまとまりを1つだけ拡大して示した上で、1000を表す図では、100のまとまりは四角形の枠だけで示すようにした。	編集方針(4)に基づく
	54	図	修正	1円玉による数の構成の図は、簡略化した点図で示した。	編集方針(4)に基づく

2年 下	60	図	修正	100のまとまりの100個分を表した図は、一つ一つの●は省略し、100のまとまりを四角い枠で示した。100のまとまりの拡大図を別に掲載し、そこでは一つ一つの点を凸点で表した。	編集方針（4）に基づく
	64	写真	削除 修正	写真は削除し、文章で説明するとともに、簡略化した点図でも示した。 （あ）机に手をいっぱい広げたときの、親指と中指の間の長さ テトラ「昔はこの長さを「あた」といったよ。」 （い）手のひらの中指から手首までの縦の長さ （う）棒を握ったときの、人差し指から小指までの長さ ボール「昔はこの長さを「つか」といったよ。」 （え）足を前後に広げたときの、つま先からつま先までの長さ キューブ「1歩の長さだよ。」	編集方針（4）に基づく
	66	図	修正	「m」の記号について、初出なので記号のパターンを点図で示した。	編集方針（22）に基づく
	68	写真	削除 修正	長さ調べをしている写真を削除し、「長さしらべ」の表で示した。	編集方針（4）に基づく
	69	問題 文	差し 替え	②「赤い線で目盛を書く」は「大きな印をつける」に差し替え、「青い線で目盛を書く」は「小さな印をつける」に差し替えた。	編集方針（19）に基づく
		写真	削除 追加	写真は削除し、キューブの発言として、以下の文を追加した。 「階段の幅はどれくらいの長さかな。」	
	72	絵	修正	絵と図については、たし算、ひき算を考えるために必要な図のみを点図で表した。	編集方針（4）に基づく
	83	絵	削除 修正	導入の絵は削除し、以下の文章で示した。 太郎「僕は、丸い大きなピザを四つに切ってわけました。」 ゆり「私は、四角い食パンをななめに切って、三角の形のサンドイッチを二つ作りました。」 みちこ「私は、1本の紙テープを半分に折って切り、2本に分けました。」	編集方針（4）に基づく

88	写真	削除 修正	<p>写真はすべて削除し、以下のように文章化した。</p> <p>身のまわりから、箱の形をしたものをさがしてみよう。</p> <p>あゆみ「ティッシュペーパーの箱」</p> <p>太郎「さいころ」</p> <p>ゆり「ラップの箱」</p> <p>みちこ「チョコレートの箱」</p> <p>まさや「教室も大きな箱だよ。」</p>	編集方針(4)に基づく
89	図	修正	<p>見取り図で示されている箱の図は、視覚的表現なので投影法により「上から見た形」と「正面から見た形」「横から見た形」の点図で示した。</p> <p>箱の形を写し取っている写真は削除し、以下の文章に差し替える。</p> <p>紙の上に箱を置き、動かないように押さえながら、箱のまわりをボールペンなどでなぞりましょう。</p>	編集方針(4)に基づく
91	図	修正	<p>箱とサイコロの写真は削除し、展開図のみ点図化した。</p> <p>展開図の大きさを、原典の辺を2倍にして触察しやすくした。</p>	編集方針(4)に基づく
92	図	修正	<p>ひごと粘土玉で作った箱の形の図は、イメージをもちやすいうように、「上から見た形」と「正面から見た形」「横から見た形」の点図で示した。</p>	編集方針(4)に基づく
93	図	修正	<p>問題2の図について、展開図はそのまま点図で示し、組み立てた図ア～エは、「上から見た形」と「正面から見た形」の投影的な点図で示した。ウについては、ふたがないことを記した。</p> <p>問題3の箱については、「上から見た形」「正面から見た形」を実寸で点図化した。方眼紙の図も同様の実寸大とした。</p>	編集方針(4)に基づく
94～95	図 吹き出し	修正 差し替え	<p>計算ピラミッドの図は、平面的な点図で表した。</p> <p>また、テトラ、ボール、キューブの吹き出しを以下のように差し替えた。</p> <p>テトラ「真ん中の左のますには、$7 + 8$で15をかく。」</p> <p>ボール「真ん中の右のますには、$8 + 9$で…」</p> <p>キューブ「一番上のますは、いくつになるかな。」</p>	編集方針(4)(13)に基づく

学年	ページ	行	修正 事項	修 正 内 容	備 考
3年 上	6	絵	修正	本文の7ページの九九の表を載せ、6ページの「どんな形ができるかな？」の絵については、その後の2ページ程度に分けて点図化して表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	7	図	修正 削除	九九の表を点図化した。数符は省略し見開きで表した。一の位を囲む鉛筆書きは削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	8	図	修正	数を表す●印は大凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	「かおり」の考えを示している記述部分は「かおりさんの考えとして、タイトルをつけた。「ゆみ」及び「しんじ」についても同様に扱った。	編集の具体的方針(4)に基づく
	9	図	修正	練習問題2のおはじきの絵は大凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	10	図	修正	「たくみ」と「みほ」の考えについては、図を示してから考え方を示した。図の●印は大凸点で表し、九九の一段目を示す青地の背景は省略した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	11	5	修正	☆2について、原典33ページの表をこの問題の後に掲載し、以下のように設問を修正した。 「次の表に、かけられる数が10の～」	編集の具体的方針(4)に基づく
		8	修正	☆4について、以下のように設問を修正した。 「表6に、かける数が～」	編集の具体的方針(4)に基づく
	12	絵	修正	□に当てはまる数を見つけるゲームを図解した絵は削除し、文章のみを記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	☆1の九九の表を点図化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		10	修正	練習問題6の設問の「上の」を「練習問題5」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	13	絵	修正	導入の図は、黒板の中の内容のみを記載した。●は大凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		5	修正	☆1の設問について、以下のように修正した。 「自分の考えを、ことばや式を使ってかきましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		7	削除	テトラの言葉は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	14・15	図	修正	黒板の絵の中の計算の考え方を示した図については、文章のみを記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	14	図	修正	みほさんの考えの図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	15	1	修正	まとめの欄に重ねて記載されている囲みの部分の記述はまとめの後に記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	練習問題7の図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	16	図	削除	ノートの写真の内容をノートの取り方の例として記	編集の具体的方針(4)に

			修正	載した。 点字では「=で消すようにしましょう」を「正しく書き直しましょう」に修正した。	基づく	
3年上	18	絵	削除修正	じゃんけんの絵を削除し、以下のように修正した。 グー・チョキ・パーの絵についても文章で記載した。 8回目 まり「チョキで勝ったから2点だ」 けん「負けたから0点だ」	編集の具体的方針(4)に基づく	
		11	修正	「1」の「下の表」を「表」に言い換えた。	編集の具体的方針(4)に基づく	
		絵	修正	まりさんの絵を削除し、「まりさんのきろく」とした。	編集の具体的方針(4)に基づく	
19	写真	修正	文章部分のみを記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく		
		5	修正	☆3について、「下の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針(4)に基づく	
		9	修正	☆4について、「右の」を「次の」に言い換えた。 チョキの絵は文章で記載した。えいたさんの絵を削除し、「えいたさんのとくてん」とした。	編集の具体的方針(4)に基づく	
20	図	削除修正	色ぬりゲームの九九の表は方眼を点図化し、色の付いている部分は罫線を取って面で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく		
		8	修正	○2について、「右の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針(4)に基づく	
		14	修正	○3について、「下の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針(4)に基づく	
21	6・8	修正	問題3について、「右の」を「次の」、「下の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針(4)に基づく		
		図	修正	問題3の図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく	
3年	22~24	絵	削除修正	「町のようす調べ」の絵を削除して以下のように修正し、時計の図に(あ)~(か)の記号をつけて点図化した。 (あ) 学校を出た時刻 (い) 公園に着いた時刻 (う) 公園を出た時刻 (え) 商店街に着いた時刻 (お) 商店街を出た時刻 (か) 学校に着いた時刻	編集の具体的方針(4)に基づく	
		22・24	3	修正	キューブのアドバイス「時計に長い針を書きこもう」は、「時計の長い針はどこをさすかな」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		26	絵	削除	紙飛行機の絵は削除した。 みんなで紙ひこうきをとばして遊んでいます。 けん「だれが一番ながい時間とばせるかな。」	編集の具体的方針(4)に基づく
			写真	修正	(ア) アナログ式のストップウォッチは針式に、 (イ) ストップウォッチはデジタル式として点図化した。 また、文章で説明を加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく
		27	絵	削除	問題3の「さんぼの絵」は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		28	写真	削除	「長さについて学習したことは」の写真は削除し、学習に必要な内容を文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		29	絵	修正	「長さをはかろう」の導入の絵は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく

上					基づく
		絵	修正	巻尺は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	30	絵	修正	巻尺は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除	練習問題3の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	31	写真	削除	練習問題4, 練習問題5の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	練習問題6の絵については, 以下のように修正した。 (ア) 50mメジャー (イ) 30cmものさし (ウ) 1mものさし	編集の具体的方針(4)に基づく
	32	絵	削除 修正	絵地図は削除し, 主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	絵地図は削除し, 主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	33	6	削除 修正	「長い長さのたんい」 キロメートルの単位は初出なので, 点字の単位表記とともに「km」の字形を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	34	絵	削除 修正	練習問題2の絵地図は削除し, 主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	「算数のおはなし」の写真を削除し, ボールの発言を以下のように修正した。 ボール「一里塚という, 旅をする人の目印になっていたものが, 今でも残っているところもあります。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	35	絵	削除 修正	「算数をつかってやってみよう」では, 問題番号の代わりに「丸・三角・四角」の形が用いられているが数字表記に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 上		写真 絵	削除	<p>「校庭で・・・」の写真は、削除した。</p> <p>「図鑑で・・・」のキリン、シロナガスクジラ、アルゼンチノサウルスの絵は点図化して示した。</p> <p>イラストは削除し、以下のような文章で示した。</p> <p>のぼる「どんなに大きいか、運動場などの広い場所で、実際の長さなどを確かめよう」</p> <p>「身のまわりで・・・」の写真は削除し、以下のように文章に修正した。</p> <p>「道路標識は、行き先までの道のりの長さが表されています。」</p> <p>「遊園地ののりものには、身長制限があるものもあります。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	36	文章	修正	<p>「しあげのもんだい」の欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	<p>巻尺は、簡略化して点図で表した。</p> <p>「しあげのもんだい」の欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。絵地図は削除し、主要な道路と道のり点図で示した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	37	図	削除 修正	<p>問題1の図は削除し、上から見た図と正面から見た図に修正する。文章中の「右のような」を以下のように示した。</p> <p>「ひごとねん土玉で、たて8cm、よこ7cm、高さ4cmのようなはこの形つくります。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	<p>問題4の絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
3年	38	絵	削除 修正	<p>「どのように分けているかな？」の絵は削除し、以下のように修正した。</p> <p>「お父さんがやきそばを作りました。お兄ちゃんのおさらには一番多くやきそばを入れました。お父さんには2番目に多く入れました。お姉ちゃんには3番目に多く、妹には一番少なく入れました。」</p> <p>「友だち4人でジュースをのむことにしました。4人とも同じ量をコップに入れました。」</p> <p>「やきそばとジュースの分け方のちがいについて話し合ってみましょう。」</p> <p>「サクランボが15こあります。おかあさんがゆかさん、えみさん、のぼるくにこれを3人で分けるように言いました。」</p> <p>3人のサクランボと皿のみ点図化した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく

上	39	絵	削除 修正	「新しい計算を考えよう」の☆1の絵については、おはじきと皿を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	40	絵	削除 修正	クッキーの分け方の絵は、子どもの顔のイラストを削除し、クッキーと皿は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		記号	修正	わり算の記号は初出なので、点字の単位表記とともに「÷」の字形を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	41	写真	削除	各問題の「あめ」「鉛筆」「ゼリー」の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	42	絵	削除	練習問題4の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	43	絵	削除 修正	「何人に分けられるかをもとめる計算」の絵は削除し、以下のように修正した。 「お母さんが、ゆかさん、えみさん、のぼるさん、たかしさんに、パイが12こやけました。といいました。これを3こずつ分けますよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	☆1のおはじきと皿の絵は削除し、文章を以下のように示した。 「おはじきと入れ物を使って、何人に分けられるか調べましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	44	絵	削除 修正	子どもの顔の絵は削除し、おはじきと皿は点図化し、示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	45	絵	削除 修正	練習問題1・2の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	46	図	修正	「答えのみつけかたを考えよう」黒板の内容は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除	練習問題4の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	47	絵 写真	削除	(3)のあめの絵と練習問題のノートの写真は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		10	修正	練習問題5の文章で「右の文につづけて、・・・」を「24まい色紙を、・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	3年 上	48	絵	削除 修正	(1)の一番上のクッキーの箱と子どもの顔の絵は削除して、クッキーの箱とドーナツと皿は点図化した。
49		絵	削除	「力をつけるもんだい」の練習問題2・3・5の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
50		写真	削除 修正	仕上げ問題2の写真は削除し、問題の内容は生かした。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 上	51	図 絵	削除 修正	「おぼえているかな？」の問題1の図は点図化した。問題3の時計の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	52		削除 修正	筆算、暗算の計算問題は、珠算の問題に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	53		追加	単元の初めに以下のような文章説明を追加した。 「この単元では、主に珠算編1-2, たし算・ひき算を使ってそろばんでの計算の仕方考えましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除	「大きい数の計算を考えよう」導入の絵は削除して、内容を以下のように文章化して表した。 「ゆうじさんたちはお金を持って、ケーキ屋さん買い物にきました。」 筆算は横式に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	54	1	削除 修正	筆算のたし算では一の位から計算することになっているが、点字教科書では珠算との整合性をもたせるために、大きい位から計算するように指導する。そのため「まとめ」の説明を以下のように修正した。 「たし算の計算は、3けたになっても位をそろえて、大きい位から順に計算します。 筆算では次のように書いて、一の位から順に計算します。	編集の具体的方針(16)に基づく
		絵	削除	練習問題3の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	55	絵	削除	(1)のケーキさんの絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		5	修正 追加	筆算のひき算では一の位から計算することになっているが、点字教科書では珠算との整合性をもたせるために、大きい位から計算するように指導する。そのため「まとめ」の説明を以下のように修正した。 「ひき算の計算は、3けたになっても位をそろえて、大きい位から順に計算します。」	編集の具体的方針(16)に基づく
	56	1	修正	計算の図は削除し、文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	57	絵	削除	練習問題2(3)ののケーキさんの絵は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	「筆算の計算のしかたを考えよう」の式は、横式で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年上	59	本文	修正	筆算は一の位から計算することになっているが、点字教科書では、珠算との整合性をもたせるために、大きい位から計算するように指導する。そのため「まとめ」の説明を以下のように修正した。 「たし算やひき算の計算は、数が大きくなっても位をそろえて、大きい位から順に計算します。 筆算では、一の位から計算します。」	編集の具体的方針(16)に基づく
	60	キューブ	修正	キューブの言葉で「答えのところに色をぬろう。」を「答えのところにしるしをつけよう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	修正	練習問題2・3・5の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	61	本文	差し替え	「しあげ」の問題で設問中の「筆算」は「計算」に差し替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく
	62・63	絵	削除修正	導入の絵は削除し、ものさし、リボンの絵は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	64	写真	削除修正	導入の写真は削除し、おかしの名前と値段はそのまま示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		2	削除	☆1の「上の絵を見て・・・」を「次のページのお菓子やジュースなどのねだんを見て・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	66	本文	修正	「かたちであそぼう」のタングラムは、輪郭を点図で表した。 正方形の図は、原典137ページの図を原寸大で示した。それぞれのタングラムには、イメージしやすくするために名前を付けた。 設問中の「下の」は「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	68	絵	削除	「どんな計算のばめんかな？」の絵を削除し、黒板の記載内容を文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	69	絵	削除	「わり算を考えよう」導入の絵を削除し、黒板の記載内容を文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	71	7	修正	☆2の設問文で、「右の・・・」を「次の・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	72・73	写真	削除	練習問題5のクッキーの写真と(4)の折り写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	74	絵 写真	削除	練習問題の写真や絵は、削除した。練習問題の8の写真に書いてある筆算については横式で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	75・76	絵	削除	(1), (2) 練習問題1・2・3・4の絵は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
77	絵	削除	「力をつけるもんだい」の練習問題の絵、写真は削除し	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 上		写真		た。	基づく
	79	図	修正	「おぼえているかな」の(2)の図形、(4)の数直線は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	80	写真	削除	「どんな数が読めるかな？」の写真を削除し、記載内容のみを文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	81	絵	削除 修正	「10000より大きい数を調べよう」導入の絵は削除し、紙束のみを点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	82	絵	修正	位取りの図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	83	絵	削除 修正	(2)の日本地図は削除し、記載内容のみ文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	84	図	修正	位取りの図を点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	86	図	削除 修正	☆3の数直線に矢印を書く問題になっているが、単にしるしをつけるに修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	88	図	削除 修正	等号、不等号の説明では大小関係が図式化されているが、図は削除し文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	90・91	絵	修正	10円玉と100円玉の絵は、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	93	絵	削除	「おぼえているかな？」の問題の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	94	表	修正	「かけ算の表を下に広げると？」の九九の表は、原典の内容を見開き2ページで示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	95	絵	削除 修正	「かけ算のしかたを考えよう」導入の絵は削除し、内容を文章化で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	96	絵	修正	10円玉と100円玉の絵は点図化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
97	絵	削除 修正	黒板の絵は削除して、内容を文章化で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく	
98	絵	修正	ゆみ、しんじ、かおりの考えは原典教科書にしたがって、図式化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年上	99	文章	差し替え	<p>23×3の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>23×3の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、一の位から計算します。三三が9なので、9。</p> <p>(2) 次に十の位を計算します。</p> <p>三二が6なので、60。</p> <p>(3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 9 + 60 = 69</p> <p>(4) 23×3 = 69</p> <p>筆算では、次のように書いて、一の位から計算します。</p> $\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$	編集の具体的方針(16)に基づく
		写真	削除	クッキーの箱の写真は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	100	文章	差し替え	<p>16×4の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>16×4の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、一の位から計算します。四六が24なので、24。</p> <p>(2) 次に十の位を計算します。</p> <p>四一が4なので、40。</p> <p>(3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 24 + 40 = 64</p> <p>(4) 16×4 = 64</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
101	文章	差し替え	<p>42×3, 58×3の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>42×3の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、一の位から計算します。三二が6なので、6。</p> <p>(2) 次に十の位を計算します。</p> <p>三四が12なので、120。</p> <p>(3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 6 + 120 = 126</p>	編集の具体的方針(16)に基づく	

			(4) $42 \times 3 = 126$	
	文章	差し 替え	<p>58×3の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、一の位から計算します。三八24なので、24。</p> <p>(2) 次に十の位を計算します。</p> <p>三五が15なので、150。</p> <p>(3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 $24 + 150 = 174$</p> <p>(4) $58 \times 3 = 174$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
	写真	削除	練習問題7の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
102	文章	差し 替え	<p>29×4, 76×4の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>29×4の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、一の位から計算します。四九が36なので、36。</p> <p>(2) 次に十の位を計算します。</p> <p>四二が8なので、80。</p> <p>(3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 $36 + 80 = 116$</p> <p>(4) $29 \times 4 = 116$</p> <p>76×4の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、一の位から計算します。四六が24なので、24。</p> <p>(2) 次に十の位を計算します。</p> <p>四七28なので、280。</p> <p>(3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 $24 + 280 = 304$</p> <p>(4) $76 \times 4 = 304$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
	写真	削除	練習問題の10の鉛筆の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
103	絵	削除	(1)の導入の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく

	絵	削除	「学習のめあて」の「 312×3 の筆算のしかたを考えよう」を「 312×3 の計算のしかたを考えよう」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
104	絵	差し替え	312×3 の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。 312×3 の計算のしかた (1) はじめに、一の位から計算します。三二が6なので、6。 (2) 次に十の位を計算します。三一が3なので、30。 (3) 次に百の位を計算します。三三が9なので、900。 (4) 一の位、十の位、百の位の計算の答えを合わせて、 $6 + 30 + 900 = 936$ (5) $312 \times 3 = 936$	編集の具体的方針(16)に基づく
105	絵 写真	削除	練習問題の3のメロンパンの絵と練習問題5のジュースの写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
106	写真	削除	(4)のまんじゅうの写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
108	絵	削除	練習問題2の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
109	絵	削除	練習問題3・5の絵は削除した。練習4の絵は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
110	11	修正	「しあげもんだい」の設問中の「筆算」は「計算」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
111	図	修正	問題4で「答えが同じになる式を見つけて、線でむずびましょう。」を「(1)～(4)の式と答えが同じになる式を(ア)～(オ)からそれぞれ選んで答えましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
112	絵	削除	たくみ君の吹き出しにある九九の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
112・ 113	絵	削除	「計算のしかたを考えよう」の色紙の絵を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
114・ 115	絵	削除 修正	「どんな計算になるのかな？」の背景の絵は削除し、学習に必要な内容のみを点図化した。 ① 案内板を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
119	本文	修正	設問中の「筆算」は「計算」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
120	記号	修正	(く) $\bigcirc \triangle \square$ は点字XYZで表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく

	118～ 123	文章	追加	ほじゅう問題の練習問題ウ、エ、オ、カ、キ、ク、タ、チ、ツ、テ、ト、ナについては、計算問題のみが記されているので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針（４）に基づく
3年 下	2	写真	削除	「こんな数をみたことがあるのかな？」の写真は削除し、内容を以下のように文章で表した。 プールには水深「1.2M」と書かれています。 体温計には36.5℃と表されています。 靴のサイズが21.5cm書かれています。 交通標識には2.2mと書かれています。 ジュースのペットボトルには 1.5L と書かれています。 まみさんとのぼるさんは、（あ）（い）の2つの水筒を見ながらどちらがたくさん入るか考えています。 まみ「水筒入る水かさはどれくらいかな。」 のぼる「（い）のほうが多く入りそうだ。」	編集の具体的方針（４）に基づく
	3	写真	削除	「はしたの大きさの表し方を考えよう」の導入の写真を削除し、文章で以下のように表した。 二人で水筒の水を1Lのビーカーに移して量っています。 まみ「（あ）の水筒はちょうど1Lだよ。」 のぼる「（い）の水筒は1Lとあと少しあるよ。」	編集の具体的方針（４）に基づく
	4	写真	削除	☆4の写真は削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	5	文字	修正	「少数」「小数点」は初出の用語なので、「1.3」を点字で紹介するとともに、その墨字のパターン点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	6	文字	修正	ものさしの図は、視覚障害者用のものさしを模した点図で表した。目盛は5mmきざみとした。また、テープの長さは8cm5mmに修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		図	修正	練習問題5の長さを問う問題では、（う）の長さを6.5cm、（え）を1.0cm、（お）を11.5cmに修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	7	図	修正	☆3と練習問題8・9について、「～表すめもりに↑をかきましよう。」を「～表すめもりにしるしをつけましよう。」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		図	修正	練習問題9では方眼紙は実線のみを凹点で表し、点線は削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく

3年 下	8	写真	削除	「小数のしくみ」のさっぽろテレビとうの写真については削除し、「さっぽろテレビとうの高さは、147.2mです。」と表記した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	位取りの図を点字化で表記した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	10・11	文章	追加	練習問題1・2については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除	(1) (3)の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	12	文章	修正	(5)「2.5+1.8の筆算のしかたを考えましょう。」は、「2.5+1.8の計算のしかたを考えましょう。」に修正した。 (1) 1の位の計算 2と1をたす。1の位は3。 (2) 小数第1位の計算 5と8を足すと13。1の位に繰り上がったので、1の位の答えは4。小数第1位は3。 (3) 1の位の4と小数第1位の0.3で、答えは4.3。 (4) $2.5+1.8=4.3$	編集の具体的方針(16)に基づく
		文章	修正 削除	(6)「下の筆算のしかたを考えましょう。」は、「次の計算のしかたを考えましょう。」ひろきさんの吹き出しは削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	追加	練習問題4については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	13	絵	削除 修正	「少数のいろいろな見方」の導入の絵は削除し、黒板の内容を文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	14・15	絵	削除 修正	黒板の絵は削除し、黒板に示されている、かおり、ひろき、ゆみ、しんじ、それぞれの考えを文章と数直線で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	16・17	写真	修正	「算数マイノートをつくろう」のノートの写真の内容をノートの取り方の例として記載した。 たくみのところで、「まちがえたところは、消しゴムを使わないで、=で消すようにしています。」を、「まちがえたところは、正しく書き直しましょう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
18	絵	修正	「力をつける問題」 練習問題1の「ものさし」と「リトルマス」の絵は、簡略化して点図化して示した。 練習問題5の筆算形式の問題は横式に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 下	19	図	修正	問題1の設問中の「1.4を表すめもりに↑をかきましよう。」を「1.4を表すめもりにしるしをつけましよう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	20	絵	削除	(1)の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	21	絵	削除 修正	☆2の黒板の絵は削除し、黒板に示されている数直線の図のみを記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	22	写真	削除 修正	<p>「重さについて考えてみると？」写真は削除し、説明については以下のように文章化した。</p> <p>みのまわりにあるいろいろなものの重さを比べてみよう。</p> <p>(1) どちらが重いかな？</p> <p>ゆうじさんはドッジボールとソフトボールを持っています。</p> <p>ゆうじ「ソフトボールのほうが小さいけど・・・」</p> <p>(2) 重さはかわるかな？</p> <p>ねんどを全部使ってゾウを作りました。その作品を見えています。</p> <p>まみ「ねんどの形がかわると重さは・・・」</p> <p>(3) 「どちらのふくろにじてんが入っているかな？」</p> <p>のぼるさんは両手に(あ)(い)のふくろを持っています。どちらかにはじてんが1さつ、もう一つには算数の教科書が入っています。</p> <p>のぼる「教科書をあと何さつくらい入れると、つり合いがとれるかな。」</p> <p>よしこ「持ってくらべてもわかりにくいものもあるね。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	23	写真	削除 修正	<p>「重さを数で表そう」</p> <p>導入の写真を削除して文章で表した。</p> <p>机の上にはさみ、電池、コンパス、のり、三角定規、スポンジが置いてあります。</p> <p>ゆうじさんは重さをくらべる道具を持っています。</p> <p>ゆうじ「重いじゅんばんにならべてみよう。」</p> <p>まみ「いちばん重いのはどれかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	(1)の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	24	写真	削除 修正	☆2について、積み木と一円玉の写真は削除した。重さをくらべる道具については、簡略化し点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下	25	文字	修正	「グラム」は初出の単位なので、点字での表記とともに、「g」の墨字の字形を凸点で示した。 1円玉の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	26～29	写真	修正	練習問題1の1円玉の写真は削除した。 練習問題2の写真は、重さ調べの表は残し、あとは削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	27	文章	修正	☆3・4の設問で「左のページで、～」を「(1)で、～」に修正した。 ☆4で「～重さを表すめもりに↑をかきましょう。」を「～重さを表すめもりにしるしをつけましょう。」に修正した。 練習問題1の①は350, ②は850gに問題を修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	「はかりを使う時の注意」の写真は削除し、以下のよ うな文章に修正した。 (1) はかりを平らなところにおく。 (2) はかるものをのせる前に、はりが0をさすよう にする。 (3) はかるものをのせたら、はりが動かないように 読む。	編集の具体的方針(4)に基づく
	28	文字	修正	「キログラム」は初出の単位なので、点字での表記と ともに、「kg」の墨字の字形を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	29	文字	修正	☆2の設問で「左のページのはかりで～」を「(2) のはかりで～」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	30	写真	削除	写真については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	31	絵	削除	(4)の絵については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	「トン」は初出の単位なので、点字の表記とともに、「 t」の墨字の字形を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	32	文章	修正	問題1.の(3)「次の重さを表すめもりに↑をかき ましょう。」を「次の重さを表すめもりにしるしをつけ ましょう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	33	文章	追加	練習問題2については、計算問題のみが記されてい るので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	34	絵	削除 修正	「どのようにならねばいいかな？」の絵については 削除し、かごは大点と子どもは丸を使い簡略化した点 図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	「下の絵を見て、・・・」を「次の絵を見て・・・」 に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく

35	図	修正	吹き出しの図は、点図で示した。 ☆2の「自分の考えを、ノートにかきましょう。」を「自分の考えを、いみましょう」に修正した。 みほ、たくみ、ゆみの図については、点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
36	絵	削除 修正	子どもたちとかごの絵は削除し、簡略化した点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	写真	削除 差し 替え	☆5の写真については削除し、ぶんまわしの点図に差し替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく
	文章	修正	☆5の「133ページの道具を使って、・・・」を「ぶんまわしを使って、・・・」に修正した。 テトラ「●のところに画びょうをさすよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく
37	文章	修正	練習問題1の設問で、「右の図で、・・・」を「次の図で、・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	写真	削除	練習問題2の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
38	図	修正	☆1の円を折る図は点図で表した。 練習問題5の①の問題は別の問題に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
38・39	写真	削除 修正	「コンパスを使った円のかき方」の写真は削除し、文章で表現した。 コンパスの使用については、単元に本単元の導入前に、自立活動などの時間に指導しておくといよい。	編集の具体的方針(4)に基づく
40	図	削除 修正	(4)の絵は削除し、道路と主要な建物だけの簡略化し点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	文章	修正	練習問題6の設問で、「右の・・・」を「次の・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	文章	修正	練習問題7については、レーザーライターなどの代替教材を使用する。	編集の具体的方針(4)に基づく
41	図	削除 修正	問題6の絵は、学習に必要な内容を選択して、簡略化し点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
42	写真	削除	「球」の導入の写真は削除し、文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	文章	修正	☆1の設問で、「上のドッジボール・・・」を「次のドッジボール・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
43	図	修正	球を切ったときの切り口を示す見取図は削除し、正面から見た図と切り口の図に修正した。 球を説明する図では、円周と直径、半径のみを点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下		絵	修正	「漢字の意味「直径」「半径」」の絵は削除した。文章は以下のように示し説明した。 「直径の「ちよく」はまっすぐなこと、「けい」はまっすぐにむすぶ道、近道という」意味の漢字です。 半径の「はん」は半分、なかばという意味の漢字で、「けい」は直径の「けい」と同じ漢字です。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	44	図	修正	「力をつけるもんだい」の連取問題1は、方眼を裏点線で表して点図化した。設問の「下の・・・」を「次の・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	45	図	削除 修正	「しあげのもんだい」の球の見取図を削除し、平面的な図で説明した。 欄外の指示は、各問の後ろに分割し挿入した。	
	46	絵	削除 修正	「もとの大きさの何分の一」の絵は削除し、点図化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	47	図	修正	「分けた大きさの表し方を考えよう」の導入の図については点図化し、色が塗られている部分は小点で埋めた。	編集の具体的方針(4)に基づく
	48	文字	修正	分数の書き方については初出なので、点字での表記とともに、墨字での表し方を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	修正	練習問題1・2では、色を塗った部分の長さが問われている。点図では、色が塗られている部分を小点で埋め、「点で埋められた部分の長さ」を問う課題に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	49	絵	修正	練習問題3では、色に加えて模様を加えられている。点図では、触覚的に十分可能な違いで表すように修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	修正	練習問題4の「色を塗る」課題は、「しるしをつける」課題に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	50	図	修正	練習問題5のリットルマスの図においても、色に加えて模様が使われている。触覚的に十分弁別可能な違いで表すように配慮して点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	修正	練習問題6の「色を塗る」課題では、「しるしをつける」課題に修正した。 分子、分母の説明では墨字の表記も点図化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	51	写真	削除 修正	「分数ものさしをつくろう」 写真は削除し、学習の必要な内容を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	55	図	修正	☆4「小数第1位と1/100の位の関係については、本文での説明の後に図式化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
56	絵	削除	(1)の絵はすべて削除し、文章化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 下	57	絵	削除	(2)の絵はすべて削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	58	本文	修正	「しあげのもんだい」 欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	問題1の「色をぬった部分」は「点でうめられた部分」 に修正して、図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	問題3の設問で「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	59	文章	修正	問題1の設問で「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	問題2のはかりの写真は削除し、簡略化した点図に修 正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	60	絵	削除	「お話をしきにあらわしてみよう」 絵は削除し、文章のみ記載した。 ウの③では、「全部でなんさつになりますか」の文章 を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	61	絵	削除	☆2の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	64	文章	修正	(3)の設問で「下の」を「次の」に修正した。 (4)の設問で「次のページの絵を見て、下の式を」 を「次のかけ算の式に」修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	65	絵	削除 修正	遊園地の絵は削除し、文章で以下のように修正した。 「遊園地のゴーカートのところでは24人の子どもが、ゴー カートに乗るためにならんでいます。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	☆1の設問で「前のページ」を「○ページ」に修正し た。	編集の具体的方針(4)に基づく
	66	文章	修正	問題2の設問で「下の絵を見て」を「次の文を読んで」 に修正した。また、文は以下のように修正した。 「30人の子どもが、3まいのシートに同じ人数ずつす わります。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	67	文章	修正	問題1・3の設問で「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	問題4については、計算問題のみが記されているので 、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	68	絵 文章	削除 修正	「かけ算の表を横に広げると？」 導入の絵は削除し、黒板に記載されている文章を示し た。 「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
表		修正	九九の表については、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 下	70	図	修正	☆1図については、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	71	絵	削除 修正	「2けたの数をかける計算」の導入の絵は削除し、黒板に書かれている内容を文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除	(1)の絵については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	72	本文	差し 替え	12×23 (1)はじめに、かけられる数の1の位と、かける数の10の位から計算します。 「二二が4」なので40 (2)次にかけられる数の1の位と、かける数の1の位を計算します。 「二三が6」なので6 (3)次にかけられる数の10の位と、かける数の10の位から計算します。 「一二が2」なので200 (4)次にかけられる数の10の位とかける数の1の位を計算します。 「一三が3」なので30 (5)1の位、10の位、それぞれの計算の答えを合わせて、 $40 + 6 + 200 + 30 = 276$	編集の具体的方針(16)に基づく
			追加	珠算編1「かけ算 ②かけざん(2)」で、そろばんを使った計算のしかたを考えましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	削除 修正	練習問題1の設定で、「右の筆算は」を「次の計算は」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	73	文章	修正	(2)の設定で、「下の筆算の」を「 58×46 の計算の」に修正した。また、筆算のしかたのところは削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	追加	練習問題3については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	74	文章	差し 替え	「かけ算のくふう」 筆算形式の計算を上位けたから計算する方式で扱った。 みほの考え 86×30 の計算のしかた (1)はじめに、かけられる数の1の位と、かける数の10の位から計算します。 「六三18」なので180 (2)次にかけられる数の1の位と、かける数の1の位を計算します。	編集の具体的方針(16)に基づく

3年 下			<p>「六〇が0」なので0 (3) 次にかけられる数の10の位と、かける数の10の位から計算します。 「八三24」なので2400 (4) 次にかけられる数の10の位とかける数の1の位を計算します。 「八〇が0」なので0 (5) 1の位, 10の位, それぞれの計算の答えを合わせて, $180 + 0 + 2400 + 0 = 2580$ (6) $86 \times 30 = 2580$</p> <p>ひろきの考え (1) 86×3と考えると, 計算します。 (2) 1の位を計算して六三18 (3) 10の位を計算して$80 \times 3 = 240$ (4) 1の位, 10の位の計算の答えを合わせて, $18 + 240 = 258$ (5) 10をかけて$258 \times 10 = 2580$ (6) $86 \times 30 = 2580$</p> <p>3×46の計算のしかた</p> <p>たくやの考え (1) はじめに, かけられる数の1の位と, かける数の10の位から計算します。 「三四12」なので120 (2) 次にかけられる数の1の位と, かける数の1の位を計算します。 (3) 1の位10の位の計算の答えを合わせて, $120 + 18 = 138$ (4) $3 \times 46 = 138$</p> <p>ゆみの考え (1) 46×3と考えると計算します。 (2) 1の位を計算して六三18 (3) 10の位を計算して, $40 \times 3 = 120$ (4) 1の位, 10の位の計算の答えを合わせて, $18 + 120 = 138$ (5) 10をかけて$258 \times 10 = 2580$ (6) $3 \times 46 = 138$</p>	
---------	--	--	--	--

74	本文	追加	練習問題 6 については、計算問題のみが記載されているので、「計算しましょう」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
75			<p>(5) 587×34 の計算の考え方 筆算形式の計算を上位桁から計算する方式で以下のように扱った。 みほさんは 587×34 という式を作りました。計算のしかたをいみましょう。 しんじ「87×34 は、$7 \times 34 = 238$ と $80 \times 34 = 2720$ のたし算で 2958 だったね。</p> <p>587×34 の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに、かけられる数の 1 の位と、かける数の 10 の位から計算します。 「七三二 1」なので 210</p> <p>(2) 次にかけられる数の 1 の位と、かける数の 1 の位を計算します。 「七四二 8」なので 28</p> <p>(3) 次にかけられる数の 10 の位と、かける数の 10 の位から計算します。 「八三二 4」なので 2400</p> <p>(4) 次にかけられる数の 10 の位とかける数の 1 の位を計算します。 「八四三 2」なので 320</p> <p>(5) 次にかけられる数の 100 の位と、かける数の 10 の位から計算します。 「五三 1 5」なので 15000</p> <p>次にかけられる数の 100 の位と、かける数の 1 の位を計算します。 「五四 2 0」なので 2000</p> <p>(6) 1 の位, 10 の位, それぞれの計算の答えを合わせて、$210 + 28 + 2400 + 320 + 15000 + 2000 = 19958$</p> <p>(7) $587 \times 34 = 19958$</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
75	文章	追加	練習問題 8・9 については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	文章	削除 修正	(6) の筆算のしかたは削除した。 設問について「右の計算の」を「 703×25 の計算」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
76	写真	削除	ドーナツと鉛筆キャップの写真は削除した。 ☆1 の設問で「上の 2 人の考えを」を「2 人の考えを」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下	77	本文	修正	☆2の設問で「下の図」を「次の図」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	78	本文	追加	練習問題2については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	79	絵	削除	「力をつけるもんだい」 絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	80	文章	差し 替え	「しあげのもんだい」 筆算形式の計算を上位桁から計算する方式で扱った。 問題2 ①48×32の計算のしかた (1) $8 \times 32 = 256$ (2) $40 \times 32 = 128$ (3) $256 + 128 = 384$ (4) $48 \times 32 = 384$ ②705×40の計算のしかた (1) $5 \times 40 = 200$ (2) $700 \times 40 = 2800$ (3) $200 + 2800 = 3000$ (4) $705 \times 40 = 3000$	編集の具体的方針(16)に基づく
	81	文章	修正	問題3 設問を「63×42の計算のしかたをせつめいしましょう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	82	写真	削除 修正	「身のまわりの三角形をみつけよう」 写真については削除し、文章で以下のように表した。 「サンドウィッチ」「ハンガー」「フライ返し」 「つり輪」「三角定規」「とまれの道路標識」「ほうきの先」	編集の具体的方針(4)に基づく
	82	図	修正	直線をかいて三角形を作る作業では、直線を引くことが困難なため、児童が円の周りの点や中心を直線で結んで三角形を作る作業をさせる場合は、別途レーザーライターで作業できる教材を準備したり、細かいデザインテープを利用して直線を引いたりするような配慮が必要となる。	編集の具体的方針(4)に基づく
	84	文章	修正	☆1について「82ページで」を「○ページで」に修正した。 練習問題1の設問で、「下の図で」を「次の図で」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく

			○1・2・3・4の点・・・4 ○1・2・3・4・6の点・・・5		
	96	文章	修正	☆5の設問について、「『正』の字を使って」を「『へ』の字を使って」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	97	図	修正	棒グラフは、基本的に原典教科書の図にしたがって点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	101	表		練習問題4の表の表し方	編集の具体的方針(4)に基づく
	104	絵	削除	絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	105	絵	削除	「しあげもんだい」 もんだい1の絵は削除し、文章で表した。 欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく
3年 下	106～ 108	本文	削除 修正	「そろばん」 珠算編で説明されているため、以下のように差し替えた。 そろばんのいろいろな部分の名前や、計算のしかたを覚えておきな。 次の図の(あ)から(お)の名前をいみましょう。 また、□に入る数はなんでしょう。 そろばんの概略図(点図) 1 数の入れ方と払い方 ① 次の数をそろばんに入れましょう。 (問題 略) ② ①で入れた珠をはらいましょう。 2 たし算のしかた 次のたし算のしかたをいみましょう。 (問題 略) 3 ひき算のしかた 次のひき算のしかたをいみましょう。 (問題 略) 4 小数や大きい数の計算のしかた 次の計算のしかたをいみましょう。 (問題 略)	編集の具体的方針(4)に基づく
	109	図 文章	削除 修正	「かたちであそぼう」 ペントミノ 問題1の設問は、「上と同じ」を「図○と同じ」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下		図 写真	削除 修正	問題3の設問では、図を削除して以下のように修正した。写真も削除した。 「12種類の形を全部使って、次のような長方形を作ろう。」 	編集の具体的方針(4)に基づく
	110 111	絵	削除	「間の数に目をつけて」の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	112～ 114	文章	追加	計算問題には、「計算しましょう。」の設問を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	114 115	絵	削除	問題14・16の絵については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	116	絵	削除 修正	問題20のテニスボールと箱の絵は削除し、点図化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	118～ 122	設問	追加	練習問題イ、ウ、エ、オ、セ、ソの問題については、計算問題のみが記されているので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	122	3	修正	筆算のかけ算は横式にした。 問題の空欄を減らし、以下のような問題に差し替えた。 ① $28 \times 2 = 8 \cdot 6$ ② $7 \times 21 = 9 \cdot 7$ ③ $35 \times 1 = 4 \cdot 0$	編集の具体的方針(4)に基づく
	125	絵	削除 修正	てんびんとおもりの絵は削除し、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
2年 上	2, 3	絵 説明	削除 修正	「新しい算数を使って学習しよう!」については、写真は削除し、学習の仕方や順序が分かるように文章で示した。	編集方針(4)(19)に基づく
	4, 5	絵	削除 修正	教室の絵については、先生と生徒の絵を削除し、発言を文章化した。黒板に貼ったカードの絵は、野菜の名前を短く省略して記入したカードにし、縦を揃えて並べて示した。	編集方針(4)に基づく
	4	問題 文 吹き 出し	修正 修正	手がかり1は以下のように文章を修正した。 図2のグラフに整理します。続きを作りましょう。 キューブ「みんなが黒板に貼ったカードを読んで、グラフにシールを貼っていこう。」	編集方針(19)に基づく 編集方針(13)に基づく
	6	問題 文	修正	問題2の「下のグラフ」という表現を「次のグラフ」と修正した。 ※以下、同様に修正した。	編集方針(19)に基づく
	8	絵 写真	削除 修正	ページ上の絵を削除した。 「ほしいものを2つえらんでみよう。」の文を、「お店にたくさんのお菓子が並んでいます。ほしいものを2つ選んでみましょう。」に修正した。 お菓子の写真は削除し、名前と値段を表で表した。 3人の子供の絵は削除し、それぞれの吹き出しの写真を以下のように文章化した。 ゆみ「私は、1本7円のふがしと、1個8円のガムにするわ。」 たくみ「ぼくは、1枚30円のカツと、1袋20円のカレーせんべいがいいな。」 みほ「私は、1個5円のあめと、1枚14円のすだこにしよう。」	編集方針(4)に基づく
	9	説明 文 絵	削除 挿入 削除 挿入	めあての前に、以下の文章を挿入、そろばんと関連づけて学習することを強調した。また、お店の絵を削除した。 この単元では、珠算編1の「2 たし算・ひき算 2 たし算とひき算(2)」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えよう。 問題1の前に「みかさんとひろしさんが、お店でお菓子を買っています。」の文章を挿入。お菓子の写真を削除した。 問題の後に、式を書く欄として「しき」と書かれた図が示されているが、これだけでは意図が明確に伝わらないため、「しき」の後に空欄記号を挿入した。 ※以下、同様に挿入した。	編集方針(4)(19)に基づく
	9, 10	図	補足	2けたのたし算を説明する図を点図化して表したが、指導にあたっては教科書の点図のみでなく、タイル等の具体物を活用して指導することが大切である。	編集方針(4)に基づく

2年 上	10	図	修正	<p>足し算のしかたを説明している「かおりの考え」は以下のように文章で説明し、後に図を点図化して示した。</p> <p>25は20と5です。 14は、10と4です。 25の20と14の10を合わせます。 25の5と14の4を合わせます。</p>	編集方針（4）に基づく
	11	説明文	修正	<p>「下のような計算のしかたをひっ算といいます。」を「このように位をたてに揃えて書き、位毎に計算する仕方をひっ算といいます。」に修正した。</p>	編集方針（19）に基づく
	11	図	修正	<p>25+14を図示した内容は、次のように文章化して表した。</p> <p>25+14の計算の仕方 （1）はじめに、10の位の計算をします。 25の2と14の1をたす。 2+1=3 10の位は3になる。（だから10の位の答えは30） （2）次に、1の位の計算をします。 25の5と14の4をたす。 5+4=9 1の位は9になる。（だから1の位の答えは9） （3）10の位の答えと1の位の答えを合わせて、 30+9=39 （4）25+14=39</p>	編集方針（4）に基づく
		問題文	差し替え	<p>練習問題1は、以下のように問題文を差し替えた。</p> <p>52+16の計算をしましょう。 十の位 $\begin{array}{c} \bullet\bullet\bullet\bullet \\ \bullet\bullet\bullet\bullet \end{array} + \begin{array}{c} \bullet\bullet\bullet\bullet \\ \bullet\bullet\bullet\bullet \end{array} = \begin{array}{c} \bullet\bullet\bullet\bullet \\ \bullet\bullet\bullet\bullet \end{array}$ 一の位 $\begin{array}{c} \bullet\bullet\bullet\bullet \\ \bullet\bullet\bullet\bullet \end{array} + \begin{array}{c} \bullet\bullet\bullet\bullet \\ \bullet\bullet\bullet\bullet \end{array} = \begin{array}{c} \bullet\bullet\bullet\bullet \\ \bullet\bullet\bullet\bullet \end{array}$ キューブ「位ごとに計算するんだよ。」</p> <p>※筆算については、計算の原理を理解させるために基本的な部分のみを原典に従って取り上げた。以後、原典教科書で筆算扱いになっている練習問題は、横式に変更した。</p>	編集方針（16）に基づく
	12	問題文	追加	<p>練習問題に指示がなく、計算問題のみが書かれている場合には、以下の指示文を追加した。</p> <p>「次の計算をしましょう。」 また、「ひっ算の仕方を考えましょう。」は、「計算の仕方を考えましょう。」に修正した。 ※以下、同様に扱った。</p>	編集方針（19）に基づく
13	説明文	差し替え	<p>「たくみの考え」は以下のように表現を差し替えた。</p> <p>位毎に計算して・・・。 30+20=50 7+8=15 50+15=65 だから 37+28=65</p>	編集方針（4）、（13）に基づく	
		削除	<p>ゆみの考えは、文章で表すとたくみの考え方と同じに表現になってしまうため削除した。</p>		

2年 上	20	マイ ノー ト	<p>修正 「算数マイノートをつくろう」は、手書きのノートが掲載されているが、内容を生かして以下のように表した。</p> <p>先生「算数のノートには、自分がどのように考えたのかを残しておくようにしましょう。ノートには、1 学習した日、2 教科名、3 名前、4 問題、5 自分の考え、6 まとめ などを書きましょう。」</p> <p>—かおりのノート—</p> <div data-bbox="496 495 1161 994" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>4月17日 さんすう かおり <もんだい> みかさんは、25円のラムネと14円のすだこを買います。代金はいくらになりますか。 <自分の考え> 式 $25+14$ ① $20+10=30$ ② $5+4=9$ ③ $30+9=39$ ④ $25+14=39$ 答え 39 <まとめ> 位ごとに計算する。</p> </div> <p>—しんじのノート—</p> <div data-bbox="496 1055 863 1173" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>$25+14=38$ 訂正 $25+14=39$ (答えのまちがい)</p> </div> <p>先生「間違えた所は「め」で消さないで、訂正と書いて書き直して、正しい答えとどこを間違えたのか読み返したときに分かるように工夫しましょう。」</p> <p>ノートの書き間違いの例について、原典のしんじのノートはひっ算の書き方についてなので、計算の間違いの例に差し替えた。</p>	編集方針（4）（19）に基づく
	21	説明 文	<p>挿入 めあての前に、以下の文章を挿入、そろばんと関連づけて学習することを強調した。</p> <p>この單元では、珠算編1の「2 たし算・ひき算 2 たし算とひき算（2）」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。</p>	編集方針（19）に基づく
		絵	<p>削除挿入 問題1の前に「けんじさんとひろこさんが、お店でお菓子を買っています。」の文章を挿入。お菓子の写真を削除した。</p>	編集方針（4）に基づく
	22	図	<p>修正 「ゆみの考え」の図は次のように文章化して示した。</p> <p>39は30と9です。 15は、10と5です。 39の30から15の10を引きます。 $30-10=\square$ 39の9から15の5を引きます。</p>	編集方針（4）に基づく

2年 上			$9 - 5 = \square$ $20 + 4 = 24$	
23	図	修正	<p>39-15の計算の仕方を図示した内容は、次のように文章化して示した。</p> <p>(1) 始めに10の位の計算をします。 39の3から15の1をひく。 $3 - 1 = 2$ 10の位は2になる。(だから10の位の答えは20) (2) 次に1の位の計算をします。 39の9から15の5を引く。 $9 - 5 = 4$ (だから1の位の答えは4) (3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせる。 $20 + 4 = 24$ (4) $39 - 15 = 24$</p>	編集方針(4)に基づく
	吹き出し	差し替え	<p>キューブの吹き出し「位をそろえて計算するんだよ」は「位ごとに計算するんだよ。」に差し替えた。</p>	編集方針(13)に基づく
25	図	削除	<p>ひろきとみほの考えは、ひっ算での考え方なので、削除した。また、キューブの吹き出しも削除した。</p>	編集方針(4)に基づく
26	図	修正	<p>45-18の計算の仕方を図示した内容は、次のように文章化して表した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 45の4から18の1をひく。 $4 - 1 = 3$ 10の位は3になる。 (2) 次に1の位の計算をします。 5から8は引けないので、10の位から1繰り下げる。 1繰り下げたので、10の位は、$3 - 1 = 2$ (だから10の位の答えは20) 1の位は$15 - 8 = 7$ (だから1の位の答えは7) (3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせて$20 + 7 = 27$ (4) $45 - 18 = 27$</p> <p>テトラの吹き出し「一の位から計算すると、うまくいくんだね。」は、「10の位から計算するとうまくいくんだね。」に差し替えた。</p>	編集方針(4)に基づく 編集方針(13)に基づく
28	絵 問題 文	削除 差し替え	<p>本やゆきさんの挿絵は削除した。</p> <p>練習問題1を、次のように差し替えた。 図4の空欄符号に数を入れましょう。</p>	編集方針(4)(19)に基づく

2年 上	29	図 問題文 吹き出し	修正 修正 修正	<p>黒板上の式は削除，板書の絵に示されている縦式による計算を横式にして表した。</p> <p>練習問題1の問題文を以下のように修正した。</p> <p>(1)～(4)の引き算の答えの確かめになる足し算の式を，後の(あ)～(お)から選び，記号で答えましょう。</p> <p>キューブの吹き出しは，「選んだ足し算の答えを求めて，引き算の引かれる数と同じになるか確かめよう。」に修正する。</p>	<p>編集方針(16)に基づく</p> <p>編集方針(19)に基づく</p> <p>編集方針(13)に基づく</p>
	32, 33	絵	差し替え	<p>絵を削除，以下の文章に差し替えた。</p> <p>お昼休みに，たくさんの子どもたちが校庭で遊んでいます。次の4つの問題に挑戦してみましょう。式を書いて答えを求めましょう。</p> <p>(続いて，本文中の問題文のみを掲載。)</p>	編集方針(4)に基づく
	34. 35	問題文 絵	差し替え 修正	<p>「長さを測ろう」の問題文を以下のように差し替えた。</p> <p>魚釣りゲームをしています。紙でできた3匹の魚の，頭からしっぽまでの長さを，線で表しました。</p> <p>いちばん長い線はどれですか。</p> <p>また，いちばん短い線はどれですか。</p> <p>ボール「触っただけでわかるかな。予想してみよう。」</p> <p>キューブ「ぼくは，紙テープで測り取ってみよう。」</p> <p>導入の絵は測定する線分を点図化した。斜めの直線は測定の操作が難しい場合もあると思われる。教科書の置き方を変えるなど対応を工夫するよう支援して欲しい。</p> <p>線の長さを意識させるために，始点と終点をしっかり確認し，両手を使って線分を探索するようにさせる。</p> <p>また，魚の大まかな輪郭を小さい点で加えた。</p>	編集方針(4)(19)に基づく
	36	図	差し替え	<p>ブロックとクリップの絵は，簡略化した図に差し替えて示した。</p>	編集方針(4)に基づく
	37	吹き出し	修正	<p>紙のものさしは扱いにくいので，ものさしを使用させたい。従ってボールの吹き出しを次のように修正した。</p> <p>ボール「ものさしを使ってみよう。」</p> <p>ものさしを使用する導入段階として，ものさしの厚みのせいで正確に長さを計測することが難しい場合がある。クリアファイルのような薄手のものを，ものさし状に切って目盛をつけて使わせるなど，工夫してほしい。</p>	編集方針(13)に基づく
	38	絵	削除 修正	<p>練習問題4の「10cmの長さを作ってみましょう。」は，写真を削除して，次のように問題文を修正した。</p> <p>「ものさしに手や指をあてて，10cmの長さを作りましょう。また，手や指を使って，大体10cmの長さのものをみつけてみましょう。」</p>	編集方針(4)に基づく
	40	問題文	差し替え	<p>練習問題4は，ものさしの一番小さい目盛りを問うものであるが，視覚障害者用ものさしは5mm単位のめもりとなっているので，ここでは1mmについての説明を以下の文章で示した。</p> <p>ものさしの一番小さい目盛りは，1cmを10に分けて</p>	<p>編集方針(4)に基づく</p> <p>編集方針(19)に基づく</p>

2年 上		図	補足	います。 練習問題5のものさしの図は、5mm単位で示した。点図では表現・読み取りができないため、1mm単位での図示はしなかった。mm単位の確認は、実物の定規を使って指導することとした。	<
	40.41	絵	修正	手がかり5、6及び練習問題1、2、3には、5mmより小さい目盛りの読み取りを問うものもある。これについて、視覚障害者用ものさしでは正確に測定することはできないが、5mmの間隔を基にして長さを推測することも必要な技能であることから、設問はあえて原典と同じにした。ある程度の誤差を認めつつ、長さを調べる力を育てていくようにしたい。	編集方針(4)に基づく
	42	写真	削除 修正	直線を説明する写真は削除し、紐の部分のみを点図で示し、「まっすぐでない線」「直線」と、それぞれの図に補足の説明を加えた。	編集方針(4)に基づく
			吹き出し	追加 また、キューブの吹き出し「紐をぴんと引っ張ると直線ができるよ。」を追加した。	編集方針(13)に基づく
	42.43	絵	修正	直線の引き方は、視覚を活用しないで直線を引く方法について以下のように説明した。 ①レーズライター用紙の上に定規を置く。 ②始点となる定規のくぼみにボールペンの先を合わせて始点を確認する。 ③ボールペンを立てるように持つ。 ④ボールペンの芯の先に中指の先を合わせる。ボールペンの芯と中指の先が同時にレーズライター用紙に触れるようにして線を引く。 ⑤描き終えたら、必ず始点と終点の確認をする。 テトラ「ものさしには5mm毎にくぼみがついているよ。」 キューブ「ボールペンは、まっすぐに立てるんだ。」 ボール「中指にぴったりボールペンの芯をあてるんだよ。」 線を引きながら、引いた線の確認ができる技能を身に付けさせたい。算数科だけでは時間が確保できないので、自立活動の時間等において十分な指導を行うことが必要である。	編集方針(4)に基づく
44	絵	修正	長さの計算の導入の絵は、学習に必要な内容のみを点図化し、問題文を次のように修正して絵の内容を織りこんだ。 アリが、池の向こう岸にあるお菓子をみつけました。アとイの線の長さを比べましょう。	編集方針(4)に基づく	
45	絵	削除 差し 替え	「30cmのものさしで、いろいろなものの長さを測ってみよう」の写真は削除し、写真中の男の子が記入した「長さしらべ」の表を、表形式で掲載し、実際の活動がイメージできるようにした。 下の、直線の引き方を説明する文は、「何メートルもある長い紐をピンとはって、それに沿って直線を引きま	編集方針(4)に基づく	

2年 上			す。」に差し替えた。	
48	絵	削除 修正	<p>「100より大きい数をしらべよう」の導入の写真は削除し、クリップのみを図式化して示した。絵の内容は次のように文章化した。</p> <p>太郎さんは箱の中に手を入れて、クリップつかみをしました。そして、つかんだたくさんクリップを、机の上に並べて数え始めました。</p> <p>太郎「何個つかめたかな。」</p> <p>ゆり「何個あるのか、数えるには・・・。」</p>	編集方針（4）に基づく
50.51	絵	修正	<p>問題2のブロックの図について、100、10のまとまりは四角形と長方形で示した。</p> <p>数え棒のまとまりは、○の中に数字を書いて示した。</p> <p>折り紙の絵は□の形の中に数字を書いて示した。</p>	編集方針（4）に基づく
54	絵	修正	<p>コインの図について、100円玉は直径1.5cm、10円玉は直径1cmの円で表した。</p>	編集方針（11）に基づく
56.57	図	修正	<p>100個のまとまりを表す図は、輪郭のみを点図化した四角で表し、凡例を付した。</p>	編集方針（4）に基づく
62	写真	削除 修正	<p>「どんなどころに数字が使われているか調べよう。」の写真は削除し、表にして示した。</p>	編集方針（4）に基づく
64	絵	修正	<p>「どちらが多い？」の絵については、内容を文章化して以下のように示した。</p> <p>水が多く入るのは、どちらの水筒かな？</p> <p>先生「明日は町探検です。水筒を忘れないようにね。」</p> <p>太郎「水筒に入る水のかさを比べてみようよ。」</p> <p>ゆり「わかった。調べて、あとで電話するね。」</p> <p>二人は、それぞれ家にあったコップで水筒の水のかさを調べて電話で話しました。</p> <p>以下、本文の会話のみ抽出した。</p>	編集方針（4）に基づく
65	図	修正	<p>「水のかさをはかろう」の導入の写真は、コップのみ点図化して他は削除し、次のように文章化した。</p> <p>太郎さんとゆりさんは、学校でもう一度水筒のかさを計りました。</p> <p>ボール「今度は同じ大きさのカップで比べているね。」</p>	編集方針（4）に基づく
67	図	修正	<p>Lについて、初出なので、墨字のパターンを凸点で示した。</p>	編集方針（22）に基づく
69	図 写真	修正 削除 修正	<p>m lについて、初出なので、墨字のパターンを凸点で示した。</p> <p>練習問題3の写真は削除して、物の名前と示されているかさを表にして表した。</p>	編集方針（22）に基づく
72	絵	修正	<p>「仕上げの問題」1のd L、Lのマス図は、それぞれ1×1.5cm、3×6cmの四角で表した。</p>	編集方針（4）に基づく

2年 上	74・75	絵	削除 修正	時計は点図化した。時計に示されているそれぞれの時刻における活動を示している絵は削除し、時計の点図の前に活動の内容を「家を出る」等、文章で説明した。	編集方針（4）に基づく
	75	問題 文	追加	練習問題2には、問題の指示がないため、以下のように指示文を挿入した。 「次の空欄符号にあてはまる数を書きましょう」	編集方針（19）に基づく
	76.77	図	修正	問題3では、1日の生活を表した図を設問の後に移動した。何を読み取るのかを明確にした上で、図を提示する原則に従った。 1日の生活を表した図中の4枚の挿絵は、文章で様子を説明した。	編集方針（4）に基づく
	79	絵	削除	導入の絵と文章は、問題1と内容が重複しているので削除した。	編集方針（4）に基づく
	84	絵	修正	「何個かな」の絵については、板書内容と吹き出しを文章化した。 作ったメダル数は一昨日が39個、昨日が44個です。 （1）昨日までに作ったメダルの数は何個ですか、足し算の式を書いて、答えを求めましょう。 （2）昨日は一昨日より何個多く作れたのでしょうか。引き算の式を書いて、求めましょう。	編集方針（4）に基づく
	85	説明 文	挿入	「計算のしかたをかながえよう」 原典教科書はひっ算の仕方を考える内容であるが、珠算編と関連させて学習を進める必要があるため、「学習のめあて」の前に文章にして挿入した。 この単元では、主に珠算編、「2たし算・ひき算 3たし算とひき算（3）」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。	編集方針（19）に基づく
	86	図	修正	83+46の計算の仕方は、次のように文章化した。 （1）はじめに10の位の計算をします。 $8 + 4 = 12$ 100の位に1繰り上げる。10の位は2になる。 （だから100の位の答えは100 10の位の答えは20） （2）次に1の位の計算をします。 $3 + 6 = 9$ 1の位は9になる。（だから1の位の答えは9） 100の位、10の位、1の位の答えを合わせて $100 + 20 + 9 = 129$ $83 + 46 = 129$	編集方針（4）に基づく

2年 上	87	図	修正	<p>76+58の計算の仕方は、次のように文章化した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 $7 + 5 = 12$ 100の位に1繰り上げる。10の位は2になる。 (だから100の位の答えは100)</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 $6 + 8 = 14$ 10の位に1繰り上げる。</p> <p>(3) 10の位は2と繰り上げた1で3 (だから、10の位の答えは30)</p> <p>(4) 1の位は4になる。(だから1の位の答えは4)</p> <p>(5) 100の位, 10の位, 1の位の答えを合わせて $100 + 30 + 4 = 134$</p> <p>(6) $76 + 58 = 134$</p>	編集方針(4)に基づく
	90	図	修正	<p>129-53の計算の仕方は、次のように文章で説明した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 2から5は引けないので、100の位から1繰り下げて $12 - 5 = 7$ 10の位は7になる。(だから10の位は70)</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 $9 - 3 = 6$ 1の位は6になる。(だから1の位は6)</p> <p>(3) 10の位と1の位を合わせて、 $70 + 6 = 76$</p> <p>(4) $129 - 53 = 76$</p>	編集方針(4)に基づく
	91	図	修正	<p>146-89の計算の仕方は、次のように文章で説明した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 4から8は引けないので、100の位から1繰り下げて $14 - 8 = 6$ 10の位は6になる。</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 6から9は引けないので、10の位から1繰り下げる。10の位は5になる。(だから10の位は50) 1の位は $16 - 9 = 7$ になる。(だから1の位は7)</p> <p>(3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせて、 $50 + 7 = 57$</p> <p>(4) $146 - 89 = 57$</p>	編集方針(4)に基づく
	92	図	修正	<p>102-65の計算の仕方は、次のような文章で説明した。</p> <p>(1) はじめに10の位の計算をします。 0から6は引けないので、100の位から1繰り下げて $10 - 6 = 4$ 10の位は4になる。</p> <p>(2) 次に1の位の計算をします。 2から5は引けないので10の位から1繰り下げる。10の位は3になる。(だから、10の位の答えは30) 1の位の答えは $12 - 5 = 7$ になる。(だから、1の位の答えは7)</p> <p>(3) 10の位の答えと1の位の答えを合わせて、 $30 + 7 = 37$</p> <p>(4) $102 - 65 = 37$</p>	編集方針(4)に基づく
	95	吹き出し	差し替え 削除	<p>かおりの吹き出しを次のように差し替えた。 「位を揃えて十の位から順に計算すれば・・・」 たくみ, みほ, ゆみ, しんじの吹き出しを削除した。</p>	編集方針(19)に基づく

2年 上	97	問題 文	差し 替え	1の問題文を次のように差し替えた。 「132—62の計算をします。次の式の中から、10の位の 計算、1の位の計算をそれぞれ選びましょう。」	編集方針（19）に基づ く
	98	問題 文	差し 替え	標題の下の指示文を次のように差し替えた。 「図1の図形を使っていろいろな形を作ってみよう。」	編集方針（19）に基づ く
		図	修正	図1は、p123の付録を原寸大で掲載した。	
	99～101	図	修正	図形は触察しやすいように、原典教科書を150%拡大し た。 同じ形でもいろいろな表し方があることを示すために 原本通りに図を掲載した。そのため、一つ一つの図が小 さく、触察しにくくなっている。指導に際しては、1頁 に1つの形を掲載した凸教材を別途準備し、丁寧に指導 すて、教科書の図で再確認するように配慮する。	編集方針（4）に基づ く
	101	問題 文	補足	練習問題3及び4は、辺を描き足して、三角形や四角 形を描く問題であるが、描く作業が困難な場合は、細い デザインテープを貼り付ける課題に変更することが考え られる。	編集方針（4）に基づ く
	102	写真	差し 替え	写真は削除し、文章で差し替えた。 教室の戸、色紙、窓ガラス、靴箱、廊下の天井に付いて いる非常口の表示、ノートや教科書・・・。	編集方針（4）に基づ く
	103～106	図	修正	図形は触察しやすいように、原典教科書を150%拡大し た。	編集方針（4）に基づ く
	108	写真	差し 替え	写真は削除し、文章で差し替えた。 道路の表示板、千円札、はがき、封筒、点字ブロック	編集方針（4）に基づ く
	108	下段 図	修正	△もようを作ろう の図は原典を150%拡大した点図で 示し、次の文章を追加した。 太郎「僕は、三角形をしきつめたよ。」 ゆり「私は、長方形をしきつめたわ。」	編集方針（4）に基づ く
109	図	修正	問題1及び2の図形は、原典教科書を150%拡大した点 図で示した。 問題4は、原典教科書通り、1cm角の方眼とした。	編集方針（4）に基づ く	
2年 下	2	絵 問題 文	修正 差し 替え	絵の子供と先生は、簡単な点図で表した。また、問題 文を次のように差し替えた。 ここは、わくわくランドの入り口です。子どもたちが 先生と一緒に集まっています。 子どもたちの人数を数えてみよう。 どのように並ぶと数えやすいかな。	編集方針（4）に基づ く

2年 下	3～4	絵	修正	<p>導入の絵は、乗り物の絵のみを点図化し、内容を次のように文章化して示した。</p> <p>ここはわくわくランドです。子どもたちが、いろいろな乗り物で遊んでいます。</p> <p>二人乗り自転車は6台あって、子供が二人ずつ乗っています。</p> <p>自動車は3台あって、1台に4人ずつ乗っています。</p> <p>コーヒーカップは4台あって、1台には2人、1台には4人、あとの2台には3人ずつ乗っています。</p> <p>飛行機は4機あり、1機に3人ずつ乗っています。</p> <p>観覧車は5台あって、1台に4人ずつ乗っています。</p> <p>ジェットコースターは3両で、1両に6人ずつ乗っています。</p> <p>ドラゴンボートは2艘あって、1艘に7人ずつ乗っています。</p> <p>ぼっぼー、子どもたちを乗せた汽車が、トンネルから出てきました。</p>	編集方針（4）に基づく
	5	絵	差し替え	問題1の乗り物の絵は、名前に差し替えた。	編集方針（4）に基づく
	6	問題文	修正	<p>問題2は以下のように修正した。</p> <p>汽車には、みんなで何人乗っていますか。</p>	編集方針（4）に基づく
	7	問題文	差し替え	<p>練習問題1は、問題文の下の説明部分を、以下のよう に差し替えた。</p> <p>(問題文)・・・式にかきましょう。 太郎さんのノート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ひこうき 1台に3人ずつの4台ぶんで、12人です。 式 $3 \times 4 = 12$ (1つ分の数) × (いくつ分) = (全部の数)</p> </div> <p>自動車 式 空欄記号 × 空欄記号 = 空欄記号 ジェットコースター 式 空欄記号 × 空欄記号 = 空欄記号 ドラゴンボート 式 空欄記号 × 空欄記号 = 空欄記号</p> <p>しんじ「コーヒーカップも、かけ算の式にかけられる場面にならないかな。」</p>	編集方針（19）に基づく
	7	写真	差し替え	練習問題2の写真は、文章と点図で差し替えた。	編集方針（4）に基づく
	8	写真	修正	<p>練習問題3は、問題文の後に以下の文章と、机に並べたおはじきを点図化した物を示す。</p> <p>① ゆり「$3 \times 2 = 3$個の2つ分だから・・・。」 太郎「僕もできたよ。」</p> <p>② 太郎「かけ算の式を使ってみて。」 ゆり「6個の2つ分で、6×2。」</p>	編集方針（4）に基づく

2年 下	9	写真	削除 修正	練習問題4の写真は削除し、以下のように文章化した。 ①1袋に3個ずつ入った石けん，4袋分。 ②1パックに8本ずつ入ったサインペン，3パック分。 ③1袋に4個ずつ入ったドーナツ，5袋分。	編集方針（4）に基づ く
	10	図	差し 替え	練習問題6の見取り図は削除し，正面から見た平面図 に差し替えた。	編集方針（4）に基づ く
	11	写真	削除 修正	練習問題7の写真を削除し，次のように文章化した。 1列に3つずつ並んでいるロッカーの7列分 1列に3枚ずつ貼られている絵の5列分 1列に8枚ずつかけられているお面の5列分。 1列に2つずつ並んでいる机の6列分 ボール「見つけたかけ算を発表しよう。」 ゆり「体育館で棚に並んでいるボールを見つけました。 ボールは1段に5個ずつの4段分で20個ありました。5 ×4=20の式で表せます。」 キューブ「これからも，続けてさがそう。」	編集方針（4）に基づ く
	23	絵	修正	絵は，問題に必要な要素のみを点図化して文章で説明 をつけ加えた。また，問題文を次のように文章で示した。 子どもたちが公園で遊んでいます。公園には池があっ て，魚が泳いでいます。魚にえさをやっている子がいま す。花壇には，たくさん花が咲いています。ベンチに座 っておしゃべりする友達やテーブルでジュースを飲んで いる友達もいます。	編集方針（4）に基づ く
	27	絵	修正	「かけ算九九の表」については，要素のみを抽出して 点図化した。	編集方針（4）に基づ く
	28	絵	修正	おはじきの図はおはじきを簡略化して点図で示した。	編集方針（4）に基づ く
	38	絵	削除 修正	友達の絵は削除し，名前と話している内容のみで示し た。また，記録の例は上の2つの表のみ示した。	編集方針（4）に基づ く
46～47	マイ ノー ト	修正	「算数マイノートをつくらう」は，手書きのノートの内 容を生かして以下のようにまとめた。 算数のノートには自分がどのように考えたのかを残し ておくようにしましょう。ノートには，1学習した日， 2教科名，3名前，4問題，5自分の考え，6まとめ， 7学習感想などを書きましょう。 —ひろきさんのノート— <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">12月10日　さんすう　ひろき <もんだい> はこの中のチョコレートは，全部で何個ありませ るか。（図17で考える。） <自分の考え①> 3×2=6　　6×3=18　　6+18=24 答え　24こ</div>	編集方針（4）（19） に基づく	

2年 下	46～47		<div data-bbox="491 174 1141 533" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><自分の考え②> $6 \times 5 = 30$ $3 \times 2 = 6$ $30 - 6 = 24$ 答え 24こ <まとめ> チョコレートの数も、工夫すると、かけ算を使ってもとめることができる。 <学習感想> 同じ数のまとまりを見つけると、かけ算を使えることが分かりました。</p> </div> <p>友達のノートの工夫 —みほさんのノート—</p> <div data-bbox="491 649 1157 801" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>$3 \times 2 = 6$ $3 \times 6 = 18$ 訂正 $6 \times 3 = 18$ (1列に6個並んだチョコレートが3列あると考えるから)</p> </div> <p>間違えたところは「め」で消さないで、「訂正」とかいて正しく書き直し、どこを間違えたのか読み返したとき分かるように工夫しましょう。</p> <p>—ゆみさんのノート—</p> <div data-bbox="491 1019 1056 1108" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>$6 \times 4 = 24$ 6の段の九九は11月26日に学習した。</p> </div> <p>前の学習を使っているところは、そのことが書いてあるマイノートの日にちを書いています。</p> <p>—たくみさんのノート—</p> <div data-bbox="491 1236 1072 1317" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>$6 \times 4 = 24$ (1つの式で求められる！)</p> </div> <p>気を付けることや、気が付いたことを()に書いています。</p> <p>学習感想には、今日の学習で分かったこと、次に考えてみたいこと、友達の考えを聞いて思ったことなどを書きます。</p> <p><友達の学習感想> かおり 工夫すると、かけ算が使って便利なことが分かりました。 しんじ 同じ数のまとまりを見つけ、他の問題もやってみたいです。 ゆみ たくみさんの、全体からあいている数を引く考えは思いつきませんでした。</p>	
51	問題文	差し替え	問題7の数直線について、小さい1目盛りが読み取れるように、数直線を分割して示した。	編集方針(4)に基づく

2年 下	52	図	修正	1円玉の図の表し方は、以下のようにした。 100のまとまりを1つだけ拡大して示した上で、1000を表す図では、100のまとまりは四角形の枠だけで示すようにした。	編集方針（4）に基づく
	54	図	修正	1円玉による数の構成の図は、簡略化した点図で示した。	編集方針（4）に基づく
	60	図	修正	100のまとまりの100個分を表した図は、一つ一つの●は省略し、100のまとまりを四角い枠で示した。100のまとまりの拡大図を別に掲載し、そこでは一つ一つの点を凸点で表した。	編集方針（4）に基づく
	64	写真	削除 修正	写真は削除し、文章で説明するとともに、簡略化した点図でも示した。 （あ）机に手をいっぱい広げたときの、親指と中指の間の長さ テトラ「昔はこの長さを「あた」といったよ。」 （い）手のひらの中指から手首までの縦の長さ （う）棒を握ったときの、人差し指から小指までの長さ ボール「昔はこの長さを「つか」といったよ。」 （え）足を前後に広げたときの、つま先からつま先までの長さ キューブ「1歩の長さだよ。」	編集方針（4）に基づく
	66	図	修正	「m」の記号について、初出なので記号のパターンを点図で示した。	編集方針（22）に基づく
	68	写真	削除 修正	長さ調べをしている写真を削除し、「長さしらべ」の表で示した。	編集方針（4）に基づく
	69	問題 文 写真	差し 替え 削除 追加	②「赤い線で目盛を書く」は「大きな印をつける」に差し替え、「青い線で目盛を書く」は「小さな印をつける」に差し替えた。 写真は削除し、キューブの発言として、以下の文を追加した。 「階段の幅はどれくらいの長さかな。」	編集方針（19）に基づく
	72	絵	修正	絵と図については、たし算、ひき算を考えるために必要な図のみを点図で表した。	編集方針（4）に基づく
	83	絵	削除 修正	導入の絵は削除し、以下の文章で示した。 太郎「僕は、丸い大きなピザを四つに切ってわけました。」 ゆり「私は、四角い食パンをななめに切って、三角形のサンドイッチを二つ作りました。」 みちこ「私は、1本の紙テープを半分に折って切り、2本に分けました。」	編集方針（4）に基づく

2年 下	88	写真	削除 修正	<p>写真はすべて削除し、以下のように文章化した。</p> <p>身のまわりから、箱の形をしたものをさがしてみよう。 あゆみ「ティッシュペーパーの箱」 太郎「さいころ」 ゆり「ラップの箱」 みちこ「チョコレートの箱」 まさや「教室も大きな箱だよ。」</p>	編集方針（4）に基づく
	89	図	修正	<p>見取り図で示されている箱の図は、視覚的表現なので投影法により「上から見た形」と「正面から見た形」「横から見た形」の点図で示した。</p> <p>箱の形を写し取っている写真は削除し、以下の文章に差し替える。</p> <p>紙の上に箱を置き、動かないように押さえながら、箱のまわりをボールペンなどでなぞりましょう。</p>	編集方針（4）に基づく
	91	図	修正	<p>箱とサイコロの写真は削除し、展開図のみ点図化した。展開図の大きさを、原典の辺を2倍にして触察しやすくした。</p>	編集方針（4）に基づく
	92	図	修正	<p>ひごと粘土玉で作った箱の形の図は、イメージをもちやすいように、「上から見た形」と「正面から見た形」「横から見た形」の点図で示した。</p>	編集方針（4）に基づく
	93	図	修正	<p>問題2の図について、展開図はそのまま点図で示し、組み立てた図ア～エは、「上から見た形」と「正面から見た形」の投影的な点図で示した。ウについては、ふたがないことを記した。</p> <p>問題3の箱については、「上から見た形」「正面から見た形」を実寸で点図化した。方眼紙の図も同様の実寸大とした。</p>	編集方針（4）に基づく
	94～95	図 吹き出し	修正 差し替え	<p>計算ピラミッドの図は、平面的な点図で表した。</p> <p>また、テトラ、ボール、キューブの吹き出しを以下のように差し替えた。</p> <p>テトラ「真ん中の左のますには、$7 + 8$で15をかく。」 ボール「真ん中の右のますには、$8 + 9$で・・・」 キューブ「一番上のますは、いくつになるかな。」</p>	編集方針(4) (13) に基づく

学年	ページ	行	修正 事項	修 正 内 容	備 考
3年 上	6	絵	修正	本文の7ページの九九の表を載せ、6ページの「どんな形ができるかな？」の絵については、その後の2ページ程度に分けて点図化して表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	7	図	修正 削除	九九の表を点図化した。数符は省略し見開きで表した。一の位を囲む鉛筆書きは削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	8	図	修正	数を表す●印は大凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	「かおり」の考えを示している記述部分は「かおりさんの考えとして、タイトルをつけた。「ゆみ」及び「しんじ」についても同様に扱った。	編集の具体的方針(4)に基づく
	9	図	修正	練習問題2のおはじきの絵は大凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	10	図	修正	「たくみ」と「みほ」の考えについては、図を示してから考え方を示した。図の●印は大凸点で表し、九九の一段目を示す青地の背景は省略した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	11	5	修正	☆2について、原典33ページの表をこの問題の後に掲載し、以下のように設問を修正した。 「次の表に、かけられる数が10の～」	編集の具体的方針(4)に基づく
		8	修正	☆4について、以下のように設問を修正した。 「表6に、かける数が～」	編集の具体的方針(4)に基づく
	12	絵	修正	□に当てはまる数を見つけるゲームを図解した絵は削除し、文章のみを記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	☆1の九九の表を点図化して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		10	修正	練習問題6の設問の「上の」を「練習問題5」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	13	絵	修正	導入の図は、黒板の中の内容のみを記載した。●は大凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		5	修正	☆1の設問について、以下のように修正した。 「自分の考えを、ことばや式を使ってかきましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		7	削除	テトラの言葉は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	14・15	図	修正	黒板の絵の中の計算の考え方を示した図については、文章のみを記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	14	図	修正	みほさんの考えの図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	15	1	修正	まとめの欄に重ねて記載されている囲みの部分の記述はまとめの後に記載した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	練習問題7の図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	16	図	削除 修正	ノートの写真の内容をノートの取り方の例として記載した。 点字では「=で消すようにしましょう」を「正しく書き直しましょう」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 上	18	絵	削除 修正	じゃんけんの絵を削除し、以下のように修正した。 グー・チョキ・パーの絵についても文章で記載した。 8回目 まり「チョキで勝ったから2点だ」 けん「負けたから0点だ」	編集の具体的方針（4） に基づく
		11	修正	「1」の「下の表」を「表」に言い換えた。	編集の具体的方針（4） に基づく
		絵	修正	まりさんの絵を削除し、「まりさんのきろく」とした。	編集の具体的方針（4） に基づく
	19	写真	修正	文章部分のみを記載した。	編集の具体的方針（4） に基づく
		5	修正	☆3について、「下の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針（4） に基づく
		9	修正	☆4について、「右の」を「次の」に言い換えた。 チョキの絵は文章で記載した。えいたさんの絵を削除し、「えいたさんのとくてん」とした。	編集の具体的方針（4） に基づく
	20	図	削除 修正	色ぬりゲームの九九の表は方眼を点図化し、色の付いている部分は罫線を取って面で示した。	編集の具体的方針（4） に基づく
		8	修正	○2について、「右の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針（4） に基づく
		14	修正	○3について、「下の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針（4） に基づく
	21	6・8	修正	問題3について、「右の」を「次の」、「下の」を「次の」に言い換えた。	編集の具体的方針（4） に基づく
		図	修正	問題3の図を点図化した。	編集の具体的方針（4） に基づく
22～24	絵	削除 修正	「町のようす調べ」の絵を削除して以下のように修正し、時計の図に（あ）～（か）の記号をつけて点図化した。 （あ）学校を出た時刻 （い）公園に着いた時刻 （う）公園を出た時刻 （え）商店街に着いた時刻 （お）商店街を出た時刻 （か）学校に着いた時刻	編集の具体的方針（4） に基づく	
22・24	3	修正	キューブのアドバイス「時計に長い針を書きこもう」は、「時計の長い針はどこをさすかな」に修正した。	編集の具体的方針（4） に基づく	
26	絵	削除	紙飛行機の絵は削除した。 みんなで紙ひこうきをとばして遊んでいます。 けん「だれが一番ながい時間とばせるかな。」	編集の具体的方針（4） に基づく	
	写真	修正	（ア）アナログ式のストップウォッチは針式に、 （イ）ストップウォッチはデジタル式として点図化した。また、文章で説明を加えた。	編集の具体的方針（4） に基づく	
27	絵	削除	問題3の「さんぼの絵」は削除した。	編集の具体的方針（4） に基づく	
28	写真	削除	「長さについて学習したことは」の写真は削除し、学習に必要な内容を文章化した。	編集の具体的方針（4） に基づく	
29	絵	修正	「長さをはかろう」の導入の絵は点図化した。	編集の具体的方針（4） に基づく	

3年 上		絵	修正	巻尺は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	30	絵	修正	巻尺は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		写真	削除	練習問題３の写真は削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	31	写真	削除	練習問題４，練習問題５の写真は削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	削除 修正	練習問題６の絵については、以下のように修正した。 （ア）５０ｍメジャー （イ）３０ｃｍものさし （ウ）１ｍものさし	編集の具体的方針（４）に基づく
	32	絵	削除 修正	絵地図は削除し、主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	削除 修正	絵地図は削除し、主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	33	6	削除 修正	「長い長さのたんい」 キロメートルの単位は初出なので、点字の単位表記とともに「km」の字形を点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	34	絵	削除 修正	練習問題２の絵地図は削除し、主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		写真	削除 修正	「算数のおはなし」の写真を削除し、ボールの発言を以下のように修正した。 ボール「一里塚という、旅をする人の目印になっていたものが、今でも残っているところもあります。」	編集の具体的方針（４）に基づく
	35	絵	削除 修正	「算数をつかってやってみよう」では、問題番号の代わりに「丸・三角・四角」の形が用いられているが数字表記に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		写真 絵	削除	「校庭で・・・」の写真は、削除した。 「図鑑で・・・」のキリン、シロナガスクジラ、アルゼンチノサウルスの絵は点図化して示した。 イラストは削除し、以下のような文章で示した。 のぼる「どんなに大きいか、運動場などの広い場所で、実際の長さなどを確かめよう」 「身のまわりで・・・」の写真は削除し、以下のように文章に修正した。 「道路標識は、行き先までの道のりの長さが表されています。」 「遊園地ののりものには、身長制限があるものもあります。」	編集の具体的方針（４）に基づく
	36	文章	修正	「しあげのもんだい」の欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	削除 修正	巻尺は、簡略化して点図で表した。 「しあげのもんだい」の欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。絵地図は削除し、主要な道路と道のり点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく

3年 上	37	図	削除 修正	問題1の図は削除し、上から見た図と正面から見た図に修正する。文章中の「右のような」を以下のように示した。 「ひごとねん土玉で、たて8cm、よこ7cm、高さ4cmのようなはこの形つくります。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	問題4の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	38	絵	削除 修正	「どのように分けているかな？」の絵は削除し、以下のように修正した。 「お父さんがやきそばを作りました。お兄ちゃんのおさらには一番多くやきそばを入れました。お父さんには2番目に多く入れました。お姉ちゃんには3番目に多く、妹には一番少なく入れました。」 「友だち4人でジュースをのむことにしました。4人とも同じ量をコップに入れました。」 「やきそばとジュースの分け方のちがいについて話し合ってみましょう。」 「サクランボが15こあります。おかあさんがゆかさん、えみさん、のぼるくにこれを3人で分けるように言いました。」 3人のサクランボと皿のみ点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	39	絵	削除 修正	「新しい計算を考えよう」の☆1の絵については、おはじきと皿を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	40	絵	削除 修正	クッキーの分け方の絵は、子どもの顔のイラストを削除し、クッキーと皿は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		記号	修正	わり算の記号は初出なので、点字の単位表記とともに「÷」の字形を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	41	写真	削除	各問題の「あめ」「鉛筆」「ゼリー」の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	42	絵	削除	練習問題4の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	43	絵	削除 修正	「何人に分けられるかをもとめる計算」の絵は削除し、以下のように修正した。 「お母さんが、ゆかさん、えみさん、のぼるさん、たかしさんに、パイが12こやけました。といいました。これを3こずつ分けますよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除 修正	☆1のおはじきと皿の絵は削除し、文章を以下のように示した。 「おはじきと入れ物を使って、何人に分けられるか調べましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	44	絵	削除 修正	子どもの顔の絵は削除し、おはじきと皿は点図化し、示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	45	絵	削除 修正	練習問題1・2の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	46	図	修正	「答えのみつけかたを考えよう」黒板の内容は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 上		絵	削除	練習問題4の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	47	絵 写真	削除	(3)のあめの絵と練習問題のノートの写真は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		10	修正	練習問題5の文章で「右の文につづけて、・・・」を「24まい色紙を、・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	48	絵	削除 修正	(1)の一番上のクッキーの箱と子どもの顔の絵は削除して、クッキーの箱とドーナツと皿は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	49	絵	削除	「力をつけるもんだい」の練習問題2・3・5の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	50	写真	削除 修正	仕上げ問題2の写真は削除し、問題の内容は生かした。	編集の具体的方針(4)に基づく
	51	図 絵	削除 修正	「おぼえているかな？」の問題1の図は点図化した。問題3の時計の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	52		削除 修正	筆算、暗算の計算問題は、珠算の問題に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	53		追加	単元の初めに以下のような文章説明を追加した。 「この単元では、主に珠算編1-2、たし算・ひき算を使ってそろばんでの計算の仕方を考えましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除	「大きい数の計算を考えよう」導入の絵は削除して、内容を以下のように文章化して表した。 「ゆうじさんたちはお金を持って、ケーキ屋さん買い物に来ました。」 筆算は横式に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	54	1	削除 修正	筆算のたし算では一の位から計算することになっているが、点字教科書では珠算との整合性をもたせるために、大きい位から計算するように指導する。そのため「まとめ」の説明を以下のように修正した。 「たし算の計算は、3けたになっても位をそろえて、大きい位から順に計算します。 筆算では次のように書いて、一の位から順に計算します。」	編集の具体的方針(16)に基づく
		絵	削除	練習問題3の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	55	絵	削除	(1)のケーキさんの絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		5	修正 追加	筆算のひき算では一の位から計算することになっているが、点字教科書では珠算との整合性をもたせるために、大きい位から計算するように指導する。そのため「まとめ」の説明を以下のように修正した。 「ひき算の計算は、3けたになっても位をそろえて、大きい位から順に計算します。」	編集の具体的方針(16)に基づく
56	1	修正	計算の図は削除し、文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 上	57	絵	削除	練習問題2(3)ののケーキ屋さんの絵は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	「筆算の計算のしかたを考えよう」の式は、横式で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	59	本文	修正	筆算は一の位から計算することになっているが、点字教科書では、珠算との整合性をもたせるために、大きい位から計算するように指導する。そのため「まとめ」の説明を以下のように修正した。 「たし算やひき算の計算は、数が大きくなっても位をそろえて、大きい位から順に計算します。 筆算では、一の位から計算します。」	編集の具体的方針(16)に基づく
	60	キューブ	修正	キューブの言葉で「答えのところに色をぬろう。」を「答えのところにしるしをつけよう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	修正	練習問題2・3・5の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	61	本文	差し替え	「しあげ」の問題で設問中の「筆算」は「計算」に差し替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく
	62・63	絵	削除 修正	導入の絵は削除し、ものさし、リボンの絵は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	64	写真	削除 修正	導入の写真は削除し、おかしの名前と値段はそのまま示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		2	削除	☆1の「上の絵を見て・・・」を「次のページのお菓子やジュースなどのねだんを見て・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	66	本文	修正	「かたちであそぼう」のタングラムは、輪郭を点図で表した。 正方形の図は、原典137ページの図を原寸大で示した。それぞれのタングラムには、イメージしやすくするために名前を付けた。 設問中の「下の」は「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	68	絵	削除	「どんな計算のばめんかな？」の絵を削除し、黒板の記載内容を文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	69	絵	削除	「わり算を考えよう」導入の絵を削除し、黒板の記載内容を文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	71	7	修正	☆2の設問文で、「右の・・・」を「次の・・・」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	72・73	写真	削除	練習問題5のクッキーの写真と(4)の折り写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	74	絵 写真	削除	練習問題の写真や絵は、削除した。練習問題の8の写真に書いてある筆算については横式で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	75・76	絵	削除	(1), (2) 練習問題1・2・3・4の絵は、削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
77	絵 写真	削除	「力をつけるもんだい」の練習問題の絵、写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく	
79	図	修正	「おぼえているかな」の(2)の図形、(4)の数直線は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 上	80	写真	削除	「どんな数が読めるかな？」の写真を削除し、記載内容のみを文章で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	81	絵	削除 修正	「10000 より大きい数を調べよう」導入の絵は削除し、紙束のみを点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	82	絵	修正	位取りの図を点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	83	絵	削除 修正	（２）の日本地図は削除し、記載内容のみ文章で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	84	図	修正	位取りの図を点図で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	86	図	削除 修正	☆３の数直線に矢印を書く問題になっているが、単にしるしをつけるに修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	88	図	削除 修正	等号、不等号の説明では大小関係が図式化されているが、図は削除し文章化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	90・91	絵	修正	10円玉と100円玉の絵は、点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	93	絵	削除	「おぼえているかな？」の問題の絵は削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	94	表	修正	「かけ算の表を下に広げると？」の九九の表は、原典の内容を見開き２ページで示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	95	絵	削除 修正	「かけ算のしかたを考えよう」導入の絵は削除し、内容を文章化で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	96	絵	修正	10円玉と100円玉の絵は点図化して示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	97	絵	削除 修正	黒板の絵は削除して、内容を文章化で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	98	絵	修正	ゆみ、しんじ、かおりの考えは原典教科書にしたがって、図式化して示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	99	文章	差し 替え	<p>23×3の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>23×3の計算のしかた （１）はじめに、一の位から計算します。三三が9なので、9。 （２）次に十の位を計算します。 三二が6なので、60。 （３）一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 9+60=69 （４）23×3=69</p> <p>筆算では、次のように書いて、一の位から計算します。</p> $\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$	編集の具体的方針（16）に基づく
	写真	削除	クッキーの箱の写真は、削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく	

3年 上	100	文章	差し 替え	<p>16×4の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>16×4の計算のしかた (1) はじめに、一の位から計算します。四六が24なので、24。 (2) 次に十の位を計算します。 四一が4なので、40。 (3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 24+40=64 (4) 16×4=64</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
	101	文章	差し 替え	<p>42×3, 58×3の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>42×3の計算のしかた (1) はじめに、一の位から計算します。三二が6なので、6。 (2) 次に十の位を計算します。 三四が12なので、120。 (3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 6+120=126 (4) 42×3=126</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
		文章	差し 替え	<p>58×3の計算のしかた (1) はじめに、一の位から計算します。三八24なので、24。 (2) 次に十の位を計算します。 三五が15なので、150。 (3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 24+150=174 (4) 58×3=174</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
		写真	削除	練習問題7の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	102	文章	差し 替え	<p>29×4, 76×4の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。</p> <p>29×4の計算のしかた (1) はじめに、一の位から計算します。四九が36なので、36。 (2) 次に十の位を計算します。 四二が8なので、80。 (3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 36+80=116 (4) 29×4=116</p> <p>76×4の計算のしかた (1) はじめに、一の位から計算します。四六が24なので、24。 (2) 次に十の位を計算します。 四七28なので、280。 (3) 一の位、十の位の計算の答えを合わせて、 24+280=304 (4) 76×4=304</p>	編集の具体的方針(16)に基づく

3年 上		写真	削除	練習問題の10の鉛筆の写真は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	103	絵	削除	（1）の導入の絵は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
		絵	削除	「学習のめあて」の「 312×3 の筆算のしかたを考えよう」を「 312×3 の計算のしかたを考えよう」に修正した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	104	絵	差し替え	312×3 の「筆算のしかた」は「計算のしかた」として、以下のような内容に修正した。 312×3 の計算のしかた （1）はじめに、一の位から計算します。三二が6なので、6。 （2）次に十の位を計算します。三一が3なので、30。 （3）次に百の位を計算します。三三が9なので、900。 （4）一の位、十の位、百の位の計算の答えを合わせて、 $6 + 30 + 900 = 936$ （5） $312 \times 3 = 936$	編集の具体的方針（16）に基づく
	105	絵 写真	削除	練習問題の3のメロンパンの絵と練習問題5のジュースの写真は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	106	写真	削除	（4）のまんじゅうの写真は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	108	絵	削除	練習問題2の絵は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	109	絵	削除	練習問題3・5の絵は削除した。練習4の絵は点図化した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	110	11	修正	「しあげもんだい」の設問中の「筆算」は「計算」に修正した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	111	図	修正	問題4で「答えが同じになる式を見つけて、線でむずびましょう。」を「（1）～（4）の式と答えが同じになる式を（ア）～（オ）からそれぞれ選んで答えましょう。」	編集の具体的方針（4）に基づく
	112	絵	削除	たくみ君の吹き出しにある九九の絵は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	112・ 113	絵	削除	「計算のしかたを考えよう」の色紙の絵を点図化した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	114・ 115	絵	削除 修正	「どんな計算になるのかな？」の背景の絵は削除し、学習に必要な内容のみを点図化した。 ① 案内板を点図化した。	編集の具体的方針（4）に基づく
119	本文	修正	設問中の「筆算」は「計算」に修正した。	編集の具体的方針（4）に基づく	
120	記号	修正	（く）○△□は点字XYZで表現した。	編集の具体的方針（4）に基づく	

3年上	118～123	文章	追加	ほじゅう問題の練習問題ウ、エ、オ、カ、キ、ク、タ、チ、ツ、テ、ト、ナについては、計算問題のみが記されているので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
3年下	2	写真	削除	「こんな数をみたことがあるのかな？」の写真は削除し、内容を以下のように文章で表した。 プールには水深「1.2M」と書かれています。 体温計には36.5℃と表されています。 靴のサイズが21.5cm書かれています。 交通標識には2.2mと書かれています。 ジュースのペットボトルには1.5Lと書かれています。 まみさんとのぼるさんは、(あ)(い)の2つの水筒を見ながらどちらがたくさん入るか考えています。 まみ「水筒入る水かさはどれくらいかな。」 のぼる「(い)のほうが多く入りそうだ。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	3	写真	削除	「はしたの大きさの表し方を考えよう」の導入の写真は削除し、文章で以下のように表した。 二人で水筒の水を1Lのビーカーに移して量っています。 まみ「(あ)の水筒はちょうど1Lだよ。」 のぼる「(い)の水筒は1Lとあと少しあるよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	4	写真	削除	☆4の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	5	文字	修正	「少数」「小数点」は初出の用語なので、「1.3」を点字で紹介するとともに、その墨字のパターン点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	6	文字	修正	ものさしの図は、視覚障害者用のものさしを模した点図で表した。目盛は5mmきざみとした。また、テープの長さは8cm5mmに修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	練習問題5の長さを問う問題では、(う)の長さを6.5cm、(え)を1.0cm、(お)を11.5cmに修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	7	図	修正	☆3と練習問題8・9について、「～表すめもりに↑をかきましょう。」を「～表すめもりにしるしをつけましょう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	練習問題9では方眼紙は実線のみを凹点で表し、点線は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	8	写真	削除	「小数のしくみ」のさっぽろテレビとうの写真については削除し、「さっぽろテレビとうの高さは、147.2mです。」と表記した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	位取りの図を点字化で表記した。	編集の具体的方針(4)に基づく
10・11	文章	追加	練習問題1・2については、計算問題のみが記されているので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく	
	絵	削除	(1)(3)の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 下	12	文章	修正	<p>(5) 「2.5+1.8の筆算のしかたを考えましょう。」は、「2.5+1.8の計算のしかたを考えましょう。」に修正した。</p> <p>(1) 1の位の計算 2と1をたす。1の位は3。</p> <p>(2) 小数第1位の計算 5と8を足すと13。1の位に繰り上がったので、1の位の答えは4。小数第1位は3。</p> <p>(3) 1の位の4と小数第1位の0.3で、答えは4.3。</p> <p>(4) $2.5+1.8=4.3$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
		文章	修正 削除	<p>(6) 「下の筆算のしかたを考えましょう。」は、「次の計算のしかたを考えましょう。」ひろきさんの吹き出しは削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	追加	<p>練習問題4については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	13	絵	削除 修正	<p>「少数のいろいろな見方」の導入の絵は削除し、黒板の内容を文章化した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	14・15	絵	削除 修正	<p>黒板の絵は削除し、黒板に示されている、かおり、ひろき、ゆみ、しんじ、それぞれの考えを文章と数直線で表した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	16・17	写真	修正	<p>「算数マイノートをつくろう」のノートの写真の内容をノートの取り方の例として記載した。</p> <p>たくみのところで、「まちがえたところは、消しゴムを使わないで、＝で消すようにしています。」を、「まちがえたところは、正しく書き直しましょう。」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	18	絵	修正	<p>「力をつける問題」 練習問題1の「ものさし」と「リットルマス」の絵は、簡略化して点図化して示した。 練習問題5の筆算形式の問題は横式に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	19	図	修正	<p>問題1の設問中の「1.4を表すめもりに↑をかきましよう。」を「1.4を表すめもりにしるしをつけましよう。」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	20	絵	削除	<p>(1)の絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	21	絵	削除 修正	<p>☆2の黒板の絵は削除し、黒板に示されている数直線の図のみを記載した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	22	写真	削除 修正	<p>「重さについて考えてみると？」写真は削除し、説明については以下のように文章化した。</p> <p>みのまわりにあるいろいろなものの重さを比べてみよう。</p> <p>(1) どちらが重いかな？ ゆうじさんはドッジボールとソフトボールを持っています。 ゆうじ「ソフトボールのほうが小さいけど・・・」</p> <p>(2) 重さはかわるかな？ ねんどを全部使ってゾウを作りました。その作品を見えています。 まみ「ねんどの形がかわると重さは・・・」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下			<p>(3) 「どちらのふくろにじてんが入っているかな？」</p> <p>のぼるさんは両手に (あ) (い) のふくろを持っています。どちらかにはじてんが1きつ、もう一つには算数の教科書が入っています。</p> <p>のぼる「教科書をあと何さつくらい入れると、つり合いがとれるかな。」</p> <p>よしこ「持ってくるだけでもわかりにくいものもあるね。」</p>		
	23	写真	削除 修正	<p>「重さを数で表そう」</p> <p>導入の写真削除して文章で表した。</p> <p>机の上にはさみ, 電池, コンパス, のり, 三角定規, スポンジが置いてあります。</p> <p>ゆうじさんは重さをくらべる道具を持っています。</p> <p>ゆうじ「重いじゅんばんにならべてみよう。」</p> <p>まみ「いちばん重いのはどれかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	(1) の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	24	写真	削除 修正	<p>☆2について, 積み木と一円玉の写真は削除した。</p> <p>重さをくらべる道具については, 簡略化し点図で表した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	25	文字	修正	<p>「グラム」は初出の単位なので, 点字での表記とともに, 「g」の墨字の字形を凸点で示した。</p> <p>1円玉の写真は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	26~29	写真	修正	<p>練習問題1の1円玉の写真は削除した。</p> <p>練習問題2の写真は, 重さ調べの表は残し, あとは削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	27	文章	修正	<p>☆3・4の設問で「左のページで, ~」を「(1)で, ~」に修正した。</p> <p>☆4で「~重さを表すめもりに↑をかきましょう。」を「~重さを表すめもりにしるしをつけましょう。」に修正した。</p> <p>練習問題1の①は350, ②は850gに問題を修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	<p>「はかりを使う時の注意」の写真は削除し, 以下のような文章に修正した。</p> <p>(1) はかりを平らなところにおく。</p> <p>(2) はかるものをのせる前に, はりが0をさすようにする。</p> <p>(3) はかるものをのせたら, はりが動かないように読む。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	28	文字	修正	<p>「キログラム」は初出の単位なので, 点字での表記とともに, 「kg」の墨字の字形を点図で示した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	29	文字	修正	<p>☆2の設問で「左のページのはかりで~」を「(2)のはかりで~」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	30	写真	削除	写真については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
31	絵	削除	(4) の絵については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 下				に基づく	
	文章	修正	「トン」は初出の単位なので、点字の表記とともに、「t」の墨字の字形を点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく	
	32	文章	修正	問題１．の（３）「次の重さを表すめもりに↑をかきましょう。」を「次の重さを表すめもりにしるしをつけましょう。」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	33	文章	追加	練習問題２については、計算問題のみが記されているので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	34	絵	削除 修正	「どのようにならねばいいかな？」の絵については削除し、かごは大点と子どもは丸を使い簡略化した点図で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		文章	修正	「下の絵を見て、・・・」を「次の絵を見て・・・」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	35	図	修正	吹き出しの図は、点図で示した。 ☆２の「自分の考えを、ノートにかきましょう。」を「自分の考えを、いみましょう」に修正した。 みほ、たくみ、ゆみの図については、点図で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	36	絵	削除 修正	子どもたちとかごの絵は削除し、簡略化した点図で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		写真	削除 差し 替え	☆５の写真については削除し、ぶんまわしの点図に差し替えた。	編集の具体的方針（４）に基づく
		文章	修正	☆５の「133ページの道具を使って、・・・」を「ぶんまわしを使って、・・・」に修正した。 テトラ「●のところに画びょうをさすよ。」	編集の具体的方針（４）に基づく
	37	文章	修正	練習問題１の設定で、「右の図で、・・・」を「次の図で、・・・」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		写真	削除	練習問題２の写真は削除した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	38	図	修正	☆１の円を折る図は点図で表した。 練習問題５の①の問題は別の問題に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	38・39	写真	削除 修正	「コンパスを使った円のかき方」の写真は削除し、文章で表現した。 コンパスの使用については、単元に本単元の導入前に、自立活動などの時間に指導しておくとい。	編集の具体的方針（４）に基づく
	40	図	削除 修正	（４）の絵は削除し、道路と主要な建物のみの簡略化し点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		文章	修正	練習問題６の設定で、「右の・・・」を「次の・・・」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		文章	修正	練習問題７については、レーザーライターなどの代替教材を使用する。	編集の具体的方針（４）に基づく
	41	図	削除 修正	問題６の絵は、学習に必要な内容を選択して、簡略化し点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	42	写真	削除	「球」の導入の写真は削除し、文章で表した。	編集の具体的方針（４）に基づく

3年 下	文章	修正	☆1の設問で、「上のドッジボール・・・」を「次のドッジボール・・・」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく	
	43	図	修正	球を切ったときの切り口を示す見取図は削除し、正面から見た図と切り口の図に修正した。 球を説明する図では、円周と直径、半径のみを点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	修正	「漢字の意味「直径」「半径」」の絵は削除した。 文章は以下のように示し説明した。 「直径の「ちよく」はまっすぐなこと、「けい」はまっすぐにむすぶ道、近道という」意味の漢字です。 半径の「はん」は半分、なかばという意味の漢字で、「けい」は直径の「けい」と同じ漢字です。」	編集の具体的方針（４）に基づく
	44	図	修正	「力をつけるもんだい」の連取問題1は、方眼を裏点線で表して点図化した。設問の「下の・・・」を「次の・・・」に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	45	図	削除 修正	「しあげのもんだい」の球の見取図を削除し、平面的な図で説明した。 欄外の指示は、各問の後ろに分割し挿入した。	
	46	絵	削除 修正	「もとの大きさの何分の一」の絵は削除し、点図化して示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	47	図	修正	「分けた大きさの表し方を考えよう」の導入の図については点図化し、色が塗られている部分は小点で埋めた。	編集の具体的方針（４）に基づく
	48	文字	修正	分数の書き方については初出なので、点字での表記とともに、墨字での表し方を点図で示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	修正	練習問題1・2では、色を塗った部分の長さが問われている。点図では、色が塗られている部分を小点で埋め、「点で埋められた部分の長さ」を問う課題に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	49	絵	修正	練習問題3では、色に加えて模様が加えられている。点図では、触覚的に十分可能な違いで表すように修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	修正	練習問題4の「色を塗る」課題は、「しるしをつける」課題に修正した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	50	図	修正	練習問題5のリットルマスの図においても、色に加えて模様が使われている。触覚的に十分弁別可能な違いで表すように配慮して点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
		絵	修正	練習問題6の「色を塗る」課題では、「しるしをつける」課題に修正した。 分子、分母の説明では墨字の表記も点図化して示した。	編集の具体的方針（４）に基づく
	51	写真	削除 修正	「分数ものさしをつくらう」 写真は削除し、学習の必要な内容を点図化した。	編集の具体的方針（４）に基づく
55	図	修正	☆4「小数第1位と1/100の位の関係については、本文での説明の後に図式化して示した。	編集の具体的方針（４）に基づく	
56	絵	削除	(1)の絵はすべて削除し、文章化して示した。	編集の具体的方針（４）に基づく	

3年 下	57	絵	削除	(2)の絵はすべて削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	58	本文	修正	「しあげのもんだい」 欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		図	修正	問題1の「色をぬった部分」は「点でうめられた部分」に修正して、図を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	問題3の設問で「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	59	文章	修正	問題1の設問で「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		写真	削除 修正	問題2のはかりの写真は削除し、簡略化した点図に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	60	絵	削除	「お話をしきにあらわしてみよう」 絵は削除し、文章のみ記載した。 ウの③では、「全部でなんさつになりますか」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	61	絵	削除	☆2の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	64	文章	修正	(3)の設問で「下の」を「次の」に修正した。 (4)の設問で「次のページの絵を見て、下の式を」 を「次のかけ算の式に」修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	65	絵	削除 修正	遊園地の絵は削除し、文章で以下のように修正した。 「遊園地のゴーカートのところで24人の子どもが、ゴーカートに乗るためにならんでいます。」	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	☆1の設問で「前のページ」を「○ページ」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	66	文章	修正	問題2の設問で「下の絵を見て」を「次の文を読んで」に修正した。また、文は以下のように修正した。 「30人の子どもが、3まいのシートに同じ人数ずつすわります。」	編集の具体的方針(4)に基づく
	67	文章	修正	問題1・3の設問で「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	修正	問題4については、計算問題のみが記されているので、「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	68	絵 文章	削除 修正	「かけ算の表を横に広げると？」 導入の絵は削除し、黒板に記載されている文章を示した。 「下の」を「次の」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		表	修正	九九の表については、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	70	図	修正	☆1図については、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	71	絵	削除 修正	「2けたの数をかける計算」の導入の絵は削除し、黒板に書かれている内容を文章で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		絵	削除	(1)の絵については削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下	72	本文	差し 替え	12×23 (1) はじめに、かけられる数の1の位と、かける数の10の位から計算します。 「二二が4」なので40 (2) 次にかかけられる数の1の位と、かける数の1の位を計算します。 「二三が6」なので6 (3) 次にかかけられる数の10の位と、かける数の10の位から計算します。 「一二が2」なので200 (4) 次にかかけられる数の10の位とかける数の1の位を計算します。 「一三が3」なので30 (5) 1の位, 10の位, それぞれの計算の答えを合わせて, $40 + 6 + 200 + 30 = 276$	編集の具体的方針(16)に基づく
			追加	珠算編1「かけ算 ②かけざん(2)」で, そろばんを使った計算のしかたを考えましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	削除 修正	練習問題1の設問で, 「右の筆算は」を「次の計算は」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく
	73	文章	修正	(2)の設問で, 「下の筆算の」を「 58×46 の計算の」に修正した。また, 筆算のしかたのところは削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	追加	練習問題3については, 計算問題のみが記されているので, 「計算をしましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく
74	文章	差し 替え	「かけ算のくふう」 筆算形式の計算を上位けたから計算する方式で扱った。 みほの考え 86×30 の計算のしかた (1) はじめに、かけられる数の1の位と、かける数の10の位から計算します。 「六三18」なので180 (2) 次にかかけられる数の1の位と、かける数の1の位を計算します。 「六〇が0」なので0 (3) 次にかかけられる数の10の位と、かける数の10の位から計算します。 「八三24」なので2400 (4) 次にかかけられる数の10の位とかける数の1の位を計算します。 「八〇が0」なので0 (5) 1の位, 10の位, それぞれの計算の答えを合わせて, $180 + 0 + 2400 + 0 = 2580$ (6) $86 \times 30 = 2580$ ひろきの考え (1) 86×3 と考えて, 計算します。 (2) 1の位を計算して六三18	編集の具体的方針(16)に基づく	

3年 下			<p>(3) 10の位を計算して$80 \times 3 = 240$ (4) 1の位, 10の位の計算の答えを合わせて, $18 + 240 = 258$ (5) 10をかけて$258 \times 10 = 2580$ (6) $86 \times 30 = 2580$</p> <p>3×46の計算のしかた</p> <p>たくやの考え (1) はじめに, かけられる数の1の位と, かける数の10の位から計算します。 「三四12」なので120 (2) 次にかけられる数の1の位と, かける数の1の位を計算します。 (3) 1の位10の位の計算の答えを合わせて, $120 + 18 = 138$ (4) $3 \times 46 = 138$</p> <p>ゆみの考え (1) 46×3と考えると計算します。 (2) 1の位を計算して六三18 (3) 10の位を計算して, $40 \times 3 = 120$ (4) 1の位, 10の位の計算の答えを合わせて, $18 + 120 = 138$ (5) 10をかけて$258 \times 10 = 2580$ (6) $3 \times 46 = 138$</p>	
74	本文	追加	<p>練習問題6については, 計算問題のみが記載されているので, 「計算しましょう」の文章を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
75			<p>(5) 587×34の計算の考え方 筆算形式の計算を上位桁から計算する方式で以下のように扱った。 みほさんは587×34という式を作りました。計算のしかたをいみましょう。 しんじ「87×34は, $7 \times 34 = 238$と$80 \times 34 = 2720$のたし算で2958だったね。</p> <p>587×34の計算のしかた (1) はじめに, かけられる数の1の位と, かける数の10の位から計算します。 「七三21」なので210 (2) 次にかけられる数の1の位と, かける数の1の位を計算します。 「七四28」なので28 (3) 次にかけられる数の10の位と, かける数の10の位から計算します。 「八三24」なので2400 (4) 次にかけられる数の10の位とかける数の1の位を計算します。 「八四32」なので320 (5) 次にかけられる数の100の位と, かける数の10の位から計算します。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく

3年 下			<p>「五三15」なので15000 次にかけてられる数の100の位と、かける数の1の位を計算します。</p> <p>「五四20」なので2000 (6) 1の位, 10の位, それぞれの計算の答えを合わせて, $210+28+2400+320+15000+2000=19958$ (7) $587\times 34=19958$</p>		
	75	文章	追加	<p>練習問題8・9については, 計算問題のみが記されているので, 「計算をしましょう。」の文章を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
		文章	削除 修正	<p>(6)の筆算のしかたは削除した。 設問について「右の計算の」を「703×25の計算」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	76	写真	削除	<p>ドーナツと鉛筆キャップの写真は削除した。 ☆1の設問で「上の2人の考えを」を「2人の考えを」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	77	本文	修正	<p>☆2の設問で「下の図」を「次の図」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	78	本文	追加	<p>練習問題2については, 計算問題のみが記されているので, 「計算をしましょう。」の文章を追加した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	79	絵	削除	<p>「力をつけるもんだい」 絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
	80	文章	差し 替え	<p>「しあげのもんだい」 筆算形式の計算を上位桁から計算する方式で扱った。</p> <p>問題2 ①$48\times 32$の計算のしかた (1) $8\times 32=256$ (2) $40\times 32=128$ (3) $256+128=384$ (4) $48\times 32=384$ ②$705\times 40$の計算のしかた (1) $5\times 40=200$ (2) $700\times 40=2800$ (3) $200+2800=3000$ (4) $705\times 40=3000$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく
	81	文章	修正	<p>問題3 設問を「63×42の計算のしかたをせつめいしましょう。」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく
82	写真	削除 修正	<p>「身のまわりの三角形を見つけよう」 写真については削除し, 文章で以下のように表した。 「サンドウィッチ」「ハンガー」「フライ返し」 「つり輪」「三角定規」「とまれの道路標識」「ほうきの先」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく	

3年 下			○1・2・3・4の点　・・・4 ○1・2・3・4・6の点・・・5		
	96	文章	修正	☆5の設問について、「『正』の字を使って」を「『へ』の字を使って」に修正した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	97	図	修正	棒グラフは、基本的に原典教科書の図にしたがって点図化した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	101	表		練習問題4の表の表し方	編集の具体的方針（4）に基づく
	104	絵	削除	絵は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	105	絵	削除	「しあげもんだい」もんだい1の絵は削除し、文章で表した。欄外の指示は、各問の後ろに分割して挿入した。	編集の具体的方針（4）に基づく
	106～ 108	本文	削除 修正	「そろばん」 珠算編で説明されているため、以下のように差し替えた。 そろばんのいろいろな部分の名前や、計算のしかたを覚えているかな。 次の図の（あ）から（お）の名前をいみましょう。 また、□に入る数はなんでしょう。 そろばんの概略図（点図） 1 数の入れ方と払い方 ① 次の数をそろばんに入れましょう。 （問題 略） ② ①で入れた珠をはらいましょう。 2 たし算のしかた 次のたし算のしかたをいみましょう。 （問題 略） 3 ひき算のしかた 次のひき算のしかたをいみましょう。 （問題 略） 4 小数や大きい数の計算のしかた 次の計算のしかたをいみましょう。 （問題 略）	編集の具体的方針（4）に基づく
	109	図 文章	削除 修正	「かたちであそうぼう」 ペントミノ 問題1の設問は、「上と同じ」を「図○と同じ」に修正した。	編集の具体的方針（4）に基づく
		図 写真	削除 修正	問題3の設問では、図を削除して以下のように修正した。写真も削除した。 「12種類の形を全部使って、次のような長方形を作ろう。」 	編集の具体的方針（4）に基づく
	110 111	絵	削除	「間の数に目をつけて」の絵は削除した。	編集の具体的方針（4）に基づく
112～ 114	文章	追加	計算問題には、「計算しましょう。」の設問を追加した。	編集の具体的方針（4）に基づく	

3年 下	114 115	絵	削除	問題14・16の絵については削除した。	編集の具体的方針（4） に基づく
	116	絵	削除 修正	問題20のテニスボールと箱の絵は削除し、点図化して示した。	編集の具体的方針（4） に基づく
	118～ 122	設問	追加	練習問題イ、ウ、エ、オ、セ、ソの問題については、計算問題のみが記されているので、「計算しましょう。」の文章を追加した。	編集の具体的方針（4） に基づく
	122	3	修正	筆算のかけ算は横式にした。 問題の空欄を減らし、以下のような問題に差し替えた。 ① $28 \times 2 = 8 \times 6$ ② $7 \times 21 = 9 \times 7$ ③ $35 \times 1 = 4 \times 0$	編集の具体的方針（4） に基づく
	125	絵	削除 修正	てんびんとおもりの絵は削除し、点図化した。	編集の具体的方針（4） に基づく